臺灣日日新報 夕刊
十一月二十三日
夕刊定價一部金二錢
東京支局　大阪支局　花蓮港支局　臺南支局　臺中支局　基隆支局

リ卿が暗躍 問題を聯盟から離し 反日的會議に廻付か

他國の干渉を許さぬ方針で 我代表部びくともせず

【ゼネバ二十二日發電通】確聞するに日支問題を直ちに總會に移さんとの希望はイギリス最も强くリツトン卿の如きは盛んに暗躍してゐるが彼等は之と並行的に最後の切札として問題を聯盟より切離し九國條約參加國を中心とする會議に移す案に就き眞劍に策動してゐる右は
一、大國側の惱みとする日本の聯盟脫退の理由を失はせて聯盟を護り
一、聯盟の責任を之に轉嫁し
一、アメリカを問題の渦中に引入れ日本を壓迫せんとする魂膽から出たものと見られる、然も更に注目すべきは右會議には九ケ國以外にロシアを初め滿洲問題に關心を有する各國をも參加させる反日的大會議となす企圖を有してゐる點でありこの運動は着々進行しつゝある、右に對し我が代表部は滿洲問題に就ては斷じて他國の干渉を許さずとの斷乎たる方針の下に彼が如何に策謀をなすも何等恐るるに足らずとなし毅然たる態度を持してゐる

十九ケ國委員會には日本强硬反對に決す

三時間に亙る參與會議の結果

【ゼネバ二十二日發聯合】わが代表部は二十二日午前九時より正午過ぎまで前後三時間に亙り參與會議を開き、二十三日の理事會で如何に討議をリードして行くかにつき愼重審議した結果、こまぐ\しい議論を避け大局からあくまで公正なる日本の立場を强調すべきだといふに意見一致したが、更に萬一十九ケ國總續委員會の至急招請が議に上る場合には强硬反對し且つ事前に開會阻止の方法を講ずる事に決した

責任逃れの擧に對し 我國は斷乎たる態度

代表部で態度を協議

【ゼネバ二十二日發電通】英、佛、獨、伊各代表はチエッコのベネス氏、スペインのマダリアガ氏とも連絡をとり、昨夜から今朝にかけ多角的私的會談を續けつゝ理事會として執るべき態度を練つてゐるが大勢はうまい打開策の見附からぬ限り形式的に議題を片付けて來週總會に移し、一は大國が半ばを占める理事會に於て實質的決定をなさず、之に依つて大國側の責任回避の希望と合致せしめ二には矢張り一應小國側に喋りたいだけしやべらせて聯盟らしき宣傳效果を擧げさせんとする意圖もあるので我主張たる理事會での徹底的審議議事は蹂躪さるべき形勢にあり、我が代表部では二十二日午前九時半から代表會議の聯合會を開き松岡代表を除く全員出席二時間に亙り熟議の結果左の態度に邀し東京と打合せの上强硬な態度を執ることに決した
一、聯盟規約では三月十一日の決議第三項に於て日支紛爭の全部が總會に移つたと解してゐるが、之に先立ち理事會は二月十九日の決議第五項に於て平和維持の爲めには常に活動すべきを確言し居り之は總會の其後の決議に依つて何等變更さるべきものでないこと勿論であり、加之理事會が報告書と我が意見書の二大材料を受け入れながら審議をなさずして總會に移すは總會と獨立的對立關係を聯盟規約で確保されてゐる理事會自身の存在理由を自ら捨てる自殺的愚擧である
一、日本はもとより總會を恐れるものでないから理事會が飽まで頑張る時は大國の態度を示して彼等の考慮を促すが、餘り早く責任逃れの態度を以て總會に移すに於てはその無理解を飽まで追及し斷乎たる態度に出づるも已むを得ない

我外務當局 成行を注視

【東京二十三日發電通】ゼネバよりの情報に依れば聯盟側は日本政府の決意强硬にて理事會で短時日の裡に滿足な解決を得ることは困難なので理事會は問題を總會に移牒して十九國委員會を開くべしとの意見が行はれてゐると傳へられたが外務省にはまだ公電なきも、然し我國としては滿洲問題は日支兩國交涉を要すべきこと時期尚早であり、外務省にはまだ公電なきも、然し我國としては滿洲問題は總會に附託すべき事件に非ず、從つて規約十五條を適用し滿洲問題を總會に附託することは反對であるリツトン調査團は理事會の依頼に基くを以て理事會の報告書の審議を十二分に盡す義務を有する等の見地より理事會が總會に送付することに絶對に反對せざるを得ずとしてゐる、萬一議長が總會に附託を强行せんとするに於ては我國は飽く迄主張を强調し總會移牒の件が理事會に附せらるる時は聯盟の猛省を促す爲め我代表部のゼネバ引揚を決行するも已むなきに至るべしと見られ、外務當局は一兩日の成行を注目してゐる

トロツキー氏 リヨンに著く

【マルセーユ二十一日發電通】監所を出たトロツキー氏は二十一日午後一時半マルセーユ著人目を避けて直ちに自動車で停車場に赴きリヨン行列車に乘込んだ

新竹市の金融座談會

年末商品の仕入資金で

【新竹電話】新竹市における金融座談會は二十二日午後七時半から市役所樓上にて開催市協議會員其他二十餘名出席年末の商品仕入資金問題について種々意見の交換を行つた結果多少反對意見はあつたが、市にて五萬圓を借入れ希望者に貸出す事に決定、貸出し方法利子等は市に一任する事となつた、右は州の諒解を得次第可成早く低利に貸出し將來商業組合法による商工業者の組合成立の上は條件を付して引繼ぎさるべきものであると

臺灣神社で新嘗祭式典

建功神社でも擧行

二十三日の新嘗祭の佳辰に當り島都臺北市に於ては臺灣神社及び建功神社に於て午前八時よりすがすがしき氣分の中に左の通り嚴かなる式典が擧行された

臺灣神社

臺灣神社に於ては早朝より境內を清め定刻前より文武高等官、各官衙判任官總代府、州、市協議會員、街庄長總代、宗教家總代、赤十字社總代愛國婦人會總代、在鄉軍人會總代等續々參進
午前八時には幣帛供進使平塚總務長官、祭員三屋權禰宜及び井上祝參進し愈々式典が擧行された修祓の後供進使、隨員、神職並に參列員各々神前の所定の席に著き、御幣物を奉奠し次いで供進使の祭詞、宮司の祝詞あり、玉串を奉奠し終つて參列員以下次々玉串を奉奠し拜禮、參列員以下玉串を奉奠して拜禮したる後御幣物を撤し撤饌の後午前九時過ぎ莊重に式を終了した、尚同神社には總督府より奉幣される幣帛料が奉奠された

建功神社

建功神社に於ても同じく早朝より境內を清め
文武高等官、各官衙判任官總代府、州、市協議會員、街庄長總代、宗教家總代、赤十字社總代愛國婦人會總代、在鄉軍人會總代等多數參進
午前八時幣帛供進使友部警務局長隨員阿部視學官、加村屬參進、莊嚴なる修祓を以て式典が開始され開扉、獻饌の後佐藤社掌祝詞を奏し、次いで御幣物を奉奠し供進使の祝詞奏上あり、次いで玉串を奉奠し參列員社掌以下之に倣して拜禮、參列員以下玉串を奉奠し拜禮したる後御幣物を撤し撤饌閉扉の後午前九時過ぎ莊重に式を終了した、尚同神社には總督府より奉幣される幣帛料が奉奠された

新竹神社の新嘗祭典

【新竹電話】新竹神社における新嘗祭は二十三日午前八時から內海知事幣帛供進使として參向嚴かに執行されたが各官衙職員民間有力者各學校職員生徒等多數の參列があつた

調査團諮問 取止めの模樣

實質的效果なしとて

【ゼネバ廿二日發聯合】理事會はリツトン委員長に報告書につき諮問する豫定であつたが二十一日の會議で日支の立場が甚だしく隔たつてゐる事明かとなり調査團に質問をなすも實質上效果を得られぬとの意見有力で調査團諮問は取止めの模樣である

世界經濟會議の準備委員會

わが代表部が私的折衝開始

【ゼネバ二十二日發聯合】二十二日朝十時半から理事會所屬世界經濟會議準備委員會が開催された、委員長はサイモン氏で日本委員としては澤田氏が出席してゐるが、日本代表部はこの日を待に有效に活用し私的折衝につとめる事となり松平、長岡、佐藤各大使及び伊藤氏らは手分けしてこれに當る譯である、各國間にも頻に折衝往來が重ねられてゐる

その日その日

○外人記者連の批評ではないが、松岡代表のアノ演說を昨年の理事會で聽く事ができたらねえ……
○「正しく强く」といふモットーを百パーセントかた言つて退けた觀を引起す事は無い
○「組織ある國家」の支那に、歐米諸外國はナゼ軍隊など置くんだい、秩序も何も無い證據でないか
○ボイコットは支那の正當な自衛手段ださうだ
○よく白狀した、そして之が日支通商條約を破り經濟的挑戰となつたのだ、コレで日支紛爭の責任を支那代表自ら肯定したわけ
○滿洲問題や對支通商は日本の死活問題だ、甘く見たのが支那の手落ち、考へ直すは今の中だ
○さて理事會はどう出る、初めは小國どもに騷がせておいて後で要領よく纏める氣か
○閣內の波瀾納まる、動機は知らぬが抑鍵は鐵相にある、之を又譲る所に山本內相の良い所もある
○ヒトラーしびれを切らし獨の好い註文を出す、之も政家の苦肉
○共産法だけはやつと掘んだらしい、特筆大書すべき功績
○インフレも好いが物價騰貴は厄介、況や官吏など一割何分減俸の後においてをやだ

支那の實業家たち 對滿投資を希望

早晩實際問題化せん

【東京二十二日發電通】最近上海天津等の支那實業家中滿洲國の新事業投資を安全と見てその希望を有し滿鐵に對し照會を發し來るもの多く、滿鐵を中心に支那の對滿投資をも認めて日滿支三國の完全なる經濟提携を行ふべしとの新氣運が生れつつあり、右に付き滿鐵調査會は日滿支三國資本をもつて勸業銀行を設け滿洲開發事業を振興させる具體案を作製してゐるので早晩實際問題化すべしと見らる

「國際委員會」は 惠慶の僞電

探査の結果暴露

【北平二十二日發電通】從に何處からともなく滿洲問題に關する國際委員會設置說が傳へられ日本與論を刺戟したが、北平外交部はその後右の說の出所に關し探査の結果、右はゼネバに在る支那代表顧問がリツトン報告書に依る諮問會議召集を支那に不利なりとして之に代はる一般國際會議開催に與論を導くため恰も北平外交部の決議なるかの如く南京外交部に打電し來たものなる事暴露された、即ち外交部は顧川に水の宣傳に利用されたもので殊にフランス公使ウイルデン氏は多大の迷惑を蒙つた譯である

人事

▲大塚保司氏▲近藤勝次郎氏 二十四日吉野丸にて歸臺
▲鈴木三千代氏（味の素大阪支店長） 二十三日中南部へ
▲北川利一氏（味の素販賣部長） 二十三日大和丸にて內地へ

早慶戰の前奏曲

午後二時の切符賣出しを早くも前晩から待つてゐるファンの群、天下の早慶戰を十九日に控へ入場券內野五千枚、外野五萬枚は十八日午後二時から球場で前賣りした、この一戰を見ねばファンの資格なしといふので早くも球場の近邊に徹夜して存市を物ともせず押寄せてゐる物凄い早慶戰前奏曲である、一囘の入場券が五圓で羽がはえて飛んで行くのも無理からぬ事だ（寫眞は切符賣出しを待つファン）

無絃琴

宮中內の人事は時々世間の問題に上り牧野內府は老齡の故を以て、一木宮相は一身上の都合で、奈良侍從武官長も來年四月には停年に達するといふ理由でそれぐ\更迭を見るべしと傳へられてゐるが行政府內の人事とは非營りさう批判にも參らず噂だけに留まつて來たが然し火の無い所に煙の立つ譯は確かにない▲この宮中人事異動說が盛んになるまで波及し鈴木現侍從長は奈良武官長の後任として荒木現陸相は奈良武官長の後任として眞崎參謀次長……中將を推薦してゐるとも取沙汰してゐる▲先に大演習陪觀の爲め神戶に著いた所で此の道斷說をきいて氣を惡くした師部中將、既にフンガイしてゐるとも聞くが大將の觀測の樣な事を基礎にしての後任下馬評だとすると氣にかける程の事も無いであらう▲トは言へ宮中人事が早晩何等かの形をとつて現はれるであらうことは推へないものと見られてゐるし、コレが又或る點で刻下の必要事であらうとの觀測もあるやうだ

火の鳥 (246)

加能作次郎作　石塚連畫（石塚傳邊監修）

邂逅（九）

「さうね、あまり愉快な思ひ出でもないものね。」
綾子もそんなことを言ひながらつと立上つて部屋の向側へ行つた。そしてベットの下から、部屋穿きの上靴を取出して履き換へると、眞夫にもスリッパを持つて來た。
「面倒臭いから、よしませう、すぐまた履き換へねばならないし……」
眞夫は自分の編み上げの靴と見比べながら言つた。
「でも、暫らくでもこの方が寛げて樂よ、樹にならうと何うならうと……なんなら、私脫して上げるわ。」
綾子はいきなり眞夫の前に跪踞んで、彼の靴に手をかけやうとした。
「いや、いけません、いけません。」
眞夫は慌てて、その手を振り退けた。そして、何かしら悶つたい思ひで自分で靴を解いた。
その間に、綾子は一二度部屋を往つたり來たりして、ベットの枕元の飾り棚から、二三本の洋酒の壜など運んだ。キュラソー、ベルモクト、ウヰスキイなどがあつた。
「甘いの？ 辛いの？ どちら？」
綾子は再び眞夫の側に腰を下しながら尋ねた。
「いや、僕はもう、酒類は澤山。」
「でも、何か一寸お愛嬌に——あなた、お酒はあまり上らないんでしたわね。でも、矢張りウヰスキイの方がいいでせう、後口がさつぱりして。」
「いや、ウヰスキイは……」
眞夫はふと、パア・コンチネントに於ける苦い記憶を呼び起させられながら、手をあげて制止しかけたが、其時既に綾子がもう半分ばかり注ぎかけてゐたので、其儘にして了つた。
「始終男や女の客があるもんだから、女だてら、こんなものまで用意してあるのよ。一々酒場から取つたんぢや、やりきれませんからね。——でも、私も此頃、こんな何の爲に、こんな苦しい思ひをしながら生きて居るのか、又生きて行かねばならないのか、そんなことまで、つくぐ\と考へられたりしてね。」
綾子は薄く水で割つたウヰスキイで口を濕はしながら、しみぐ\と言つた。
「ひどく懷疑的になつたんですね。」
眞夫は、こないだの綾子の手紙に書いてあつたことなど思ひ出しながら言つた。
「私にも似合はないとお思ひでせう、でもそれは本當ですの、それからね、秋山さん、まだあなたにお話しませんけれど、尤も、その機會もなかつたんですが、あの、私はもうパリの阿爺と、すつかり手を切つて了つたのよ。」
「えツ！ 新城君と？」
眞夫は手に持つてゐたウヰスキイのグラスを取落さんばかりに驚いた。
「本當ですか？」
「ええ。」
綾子は何故か、却つてにつこりと笑つて見せた。
「强い酒でも隨分飮むやうになりましたわ。時々一人で、自棄飮みすることもあるのよ。」
「自棄に？」
「ええ、だつて、そりやもう眞がつまらなくなつたり、悲しくなつたり、寂しくなつたり、生きて居るのがつまらなくなつたり、何かなしに寂しくて堪まらなかつたりすることが隨分多いんですもの。寧ろ此頃はそんなことの連續よ。上べこそ派手に、陽氣に、華やかに、そして自分でも出來るだけ明るく朗かに積極的に生活を樂むに如かずだなどと言つたりして、夜遊となく、蜻蛉のやうに羽をひろげて飛び廻つて居るんですけれど、要するにインチキに過ぎないんですものね。時々眞面目に自分といふものを考へると、それはもう、どうすることも出來ないやうな、暗い寂しい氣持に襲はれるのよ。」

治療王 たんせき ぜんそく

龍角散の效果

せきは氣管內に停滯した汚物を外部に排泄する作用でありますが、これを頻發すると患部に刺戟を與へて肺臟に變症を起します。又喘息の發作は、時に突然に胸を壓迫して呼吸困難に陷り、殆んど悶絶することがあります。これ等の狀態を完全に治療するには、現代の權威藥にして治療の王座を占める龍角散を措いて他に求められません。誠に驚くべき效果です

龍角散

特長
（1）絕對に副作用なく—
（2）效果は最も迅速く—
（3）香味は最も爽快—

◆龍角散の適應症◆

咳嗽症	たんにて常にゴホンぐ\悩む…に奇效
喘息症	ぜんそくにてゼイゼイ呼吸する…に奇效
不眠症	せき起りに出て夜オチぐ\眠れぬ…に奇效
氣管支炎	氣管支より起るたんせきの…に奇效
肺病	肺病にて常にかなきせき出でる…に奇效
血痰	たん咳氣を帶び時々血の混る…に奇效
咽喉病	音聲のかれ又は咽喉の痛む…に奇效
百日咳	百日ぜき又は感冒ぜきの…小兒

●感冒にても一二囘服くれば其效果直ちに顯る

定價
四日分　三十錢
八日分　五十錢
十八日分　一圓
四十日分　二圓
六十五日分　三圓

東京市神田區豐島町
本舖　株式會社　藤井得三郎商店

▽全國各藥店にあり△

新嘗祭の佳節をトし 島都公會堂の起工式

官民三百餘名列席して 舊廳舍跡で盛大に擧行

臺北市民多年の要望であつた臺北市公會堂は總督府營繕課の取扱ひ作業も完全に終了を告げたので二十三日の新嘗祭の佳節をトして午前十時四十分から舊廳舍跡に於て盛大な起工式が擧行された、阿部軍司令官、平塚總務長官をはじめ臺北市内の主なる

文武官民 三百餘名列席、先づ神職の嚴かなる修祓、降神、獻饌、祝詞奏上の如く行はれ永野土木課長の鋤入、永島工事主任技師の鍬物の儀があり玉串拜禮に移り

祭主西澤臺北市尹、阿部軍司令官、平塚總務長官、中瀬臺北州知事、文官總代皆原臺北帝大總長、武官總代外山守備隊司令官、民間總代安田勝次郎、協議會員總代安田勝次郎、井手技師、永野技師、永島工事主任、請負人大林氏の順序で恭しく

玉串拜禮 を行ひ終つて西澤市尹の式辭、中瀬臺北州知事、安田協議會員總代の祝辭があり、撤饌、昇神で全く式を終つたのは十一時四十五分次で式場に陳列された公會堂模型に付一同之を見、平塚長官は井手技師から特に詳細なる說明を求めた、それより接待所を開き一同充分の歡を盡して一時散會した

厦門の中山路で ギャング張り市街戰

本島人老鰻と支那人無頼漢が

群衆の二名死亡二名は負傷

【汕頭電話】去る十九日對岸厦門中山路の十字路にて突如として本島人老鰻と支那人無頼漢とのギャング張の市街戰が行はれた、之は豫てより反目してゐた草仔垵に巣喰ふ本島人老鰻と支那人無頼漢とが同地附近女の問題を中心として互ひの勢力爭ひから暗鬪を續けてゐたのが遂に

爆發した もので同日午後三時頃前記中山路に雙方二三十名づつ集合ピストルを放ちつつ亂鬪つたものである、群衆は雪崩れを打つて逃げまどひ交通警備及び警戒中の巡警もほう〳〵の體で[illegible]を極ますと云ふ實に物凄いもので附近はくして十分程休んだと思ふと又ブツ放しはじめ市中の店は悉く戸を閉ち交通杜絶して一時は大騷ぎであつた雙方死傷者は出なかつたが群衆中四名流彈にあたつて負傷し、その內二名は間もなく

死亡した この騷ぎに土地の支那紙は無政府狀態の被害と題して當局の取締り不徹底を盛んに攻撃したため公安局では同事件を重視し[illegible]中國警察では公安局と協力捜査者として本島人側から三名を引致、二名は間もなく釋放、目下引續き取調べてゐる、尙去る十八日コロンスに於て支那人商店が一齊に不買同盟を起した事件はある一人の男が銅鑼を鳴らしつつ同市をふれ廻つた爲一同

閉店した ものであつて何等組織だつたものでなかつた爲翌十九日すぐに解決して了つたとのことは二十三日午前九時基隆入港商船南支航路廣東丸で厦門から來着した[illegible]八氏によつて齎して來た話である

種籾檢査打合會

【屏東電話】屏東郡では郡下代表產業技術員を集め郡係員を合せて二十二日午前十時より郡役所會議室で郡代檢査規則の改正により種籾檢査の打合會を開いた

民雄庄の篤農家が 農事改良組合組織

【嘉義電話】嘉義郡民雄庄好收穫農家四十名は今回農事改良組合を組織し二十一日午後一時同所[illegible]華氏方に於て設立發會式を開催し、役員選擧を行ひ組合長に[illegible]華氏外三名が選ばれ同三時閉會した、同組合の目的事業は還元米奬勵、共同耕作、畜產改良、農事視察等である

公會堂の起工式 上は列席の人々、左から阿部軍司令官、平塚總務長官、外山司令官、中瀬知事、下左は西澤市尹の式辭朗讀、右は永野技師の鍬入れ

秋晴れの動物園で 盛んな動物慰靈祭

日曜學校の生徒等が參列

象さんも可愛らしく禮拜

動物園、臺北日曜學校共同主催、市役所、帝大、營林所、醫學校後援の第四回動物慰靈祭は秋晴れの二十三日午前十時から圓山動物園において日曜學校生徒數百名來賓多數列席の下に盛大に行はれた、讚美歌の後讀經佛歌「佛の子供」の合唱、獻花、焼香あり司會者を代表して日曜學校代表者の挨拶、川添臺北市助役の挨拶、祭文朗讀、唱歌動物まつりの歌を高唱し、斯くて同園の可愛らしい象さんも參拜などあり、禮拜を行ひ閉會の辭で十一時式を終り日曜學校生徒は辨當をたべながら動物園で一日を愉快に暮した、尙同日は祭日と好天氣であつたので動物園は入園者多く空前の賑ひを呈した(寫眞は動物慰靈祭)

農業傳習所で 收穫感謝祭 廿五日開催

士林三角埔の臺北州立農業傳習所では二十五日午前八時半から所員生徒及び部落民に敬神感謝の念を涵養するため同所に於て收穫感謝祭を擧行することとなつた、先づ八時半から九時半まで祭典、九時半から十時半まで三角埔土地公巡遊、十時半から十一時半まで農村模擬店、十二時半から四時半まで部落民聯合運動會、六時半から九時まで餘興映畫といふ順序であるが三角埔の農民もこの催しに大いに共鳴し是非とも三角埔の部落を神輿を擔ぎ廻つて頂きたいと懇望し非常な人氣であるが臺北州下で收穫感謝祭を行ふのはこれが初めてである

新興の意氣燃ゆる 最近の滿洲國情勢

想像も及ばぬ其發展振り

(上) 奉天本社通信員 小濱生

滿洲が三月一日獨立を宣言してから茲に八ケ月足らず、けれど三千萬民衆の希望と王道の下に建設された滿洲國の歩みは、誠に驚くべきスピードで、建設工作に邁進した、故に今日、然も僅か八ケ月で、世界の誰もが想像のつかない健全な姿となつて發育してゐるのだ、其處には在滿日本軍の將兵並に官民の尊い血で染める悲しいいや尊い犧牲が礎となつて、固い〳〵滿洲國を築き上げてゐることは忘れられない事實だ

× ×

然し滿洲を眞に知らない人々は事變直後の匪賊跳梁のさまを今も繰返されてゐる如く思つて居るであらう、現に此間も出淵駐米大使が滿洲視察に來た際、車中に氏を訪れた余(小濱記者)に對し、極めて意外の面持ちで云つた

內地では夜の安奉線は匪賊のために婦女子は一人も乘らないと聞いて來たが、どうして平氣で乘つてゐるに驚いた

此一言を聞いた余は、あまりにも滿洲を知らない內地人のあることに苦笑せざるを得なかつた亦最近本島から來た某商人は實際滿洲はそう商取引をしても大丈夫でせうか、奉天では滿洲の地を踏んだら、鐵砲の音が聞えると云つてゐますが……

此言葉に對して、余は偽りのない滿洲の昨今を熟察せる本島の人々へお知らせしたいと通信する心持ちとなつた

× ×

滿洲の治安は殆ど確保された、去る十月十日討伐を開始した東邊道(奉天東北高地帶から吉林線を南へ、海奉線を北へ、朝鮮國境に至る間)は昔から不逞匪人の巣窟であり、今回の事變後は去る四月に于芷山軍の第一旅長問題の匪首唐聚五が部下の旅長李春潤、鄧鐵梅等を糾合して、兵變を起し、忽ち通化を占領して、當時匪賊[illegible]與柱節軍以下二百餘名の邦人を追つ攏つて、義勇軍假政府を樹り張[illegible]良と共に手を握つて反滿氣勢を擧げ、大刀會匪、馬賊を糾合して、其兵力實に三萬餘となり、靑天白日旗を揭げて、かなり根強く頑張つてゐたので、討伐も困難であらうと思はれてゐたが、一度討伐工作に入るや先づ唐聚五は風を喰つて逃走し部下の匪賊は全部討伐され、降服するもの、飛行機の爆彈で潰滅する者等あつて僅か二十日の短時日で平靜となつた、よつて奧地在留邦人は今度新しく解放された通化領事館(事件當時は分館)領事として本日(十一月十一日)赴任した位で避難民も續々歸つて行く始末である

× ×

續いて討伐に漏れた小匪賊等に對しては第二次討伐として、奉天に於て待機中であつた各部隊は一齊に海龍線(奉天海龍間)吉海線(吉林海龍間)に入つた、此工作によつて奉天東部附近は全く安定する筈で、目の早いアメリカ及び蘇聯邦商人は東邊道への取引を狙つて大擧、營口の代理店を奉天に移したもの既に六店ある、次に遼西一帶だ(奉天西部)が[illegible]部隊が十月中旬奉山線に沿つて[illegible]以來、猛烈な討伐を行つた結果、[illegible]滿洲里問題を起した蘇炳文が相當根強い上に、邦人二百餘名の生命を握へてゐるため、軍も躊躇して手が出せない、局和平解決を以て彼を說き伏せやうとしてゐる、然し萬一の場合は[illegible]てゐる、どつちに傾いてもホロンバイル地方だけに大した問題ではない、更に濱綏線、東支西部線(ハルビン以西北)でゴタ〳〵してゐるのは過日暴發した丁超の一味と宮張海の一派であるが馬賊は最近スッカリ參つて[illegible]をし、首魁の[illegible]は近く討伐されるまでで北滿の治安も見えて來たと殘るは熱河問題だが此問題は相當深い事情がある故に[illegible]は許されぬが北滿のかたがつくと共に何んとかなるであらう(つゞく)

日比谷公會堂で 記念講演會

新聞協會祝賀會(第三日)

【東京二十三日發電通】日本新聞協會創立二十年記念祝賀會第三日は二十三日午後零時半から日比谷公會堂に於て記念講演會を開いた當日の出演者は何れも當代操觚界の權威者にして將來稀に見る講演會であるため會場は定刻前三千の聽衆に溢れて非常の盛況を呈し何れも聽衆に深き感銘を與へ午後五時閉會したが、この講演會は東京中央放送局から中繼によつて放送された、斯くて三日間に亘つた記念祝賀會も全く終了を告げた

開會の辭 日本新聞協會理事長
日本電報通信社社長 光永星郎氏
海上勤務陣の戰法に就て 時事新報社取締役 伊藤正德氏
最近に於ける新聞の傾向

大阪每日東京日日兩新聞社副社長 法學博士 岡 實氏
經濟界の動向 中外商業新報社社長 簗田欽次郎氏
新聞と國家 報知新聞副社長 法學博士 寺田欽四郎氏
東洋モンロー主義 朝日新聞社副社長 法學博士 下村 宏氏
新聞の權威及其責任 德富猪一郎氏

吳淞砲臺の修理 二ケ月も前から

盛京丸船長の談

【基隆電話】商船北支航路盛京丸は二十三日午前十時基隆に入港したが同船成々船長に語る

上海吳淞砲臺の修理は昨日や今日はじまつた問題ではない一昨々兩前、即ち二ケ月程前上海に寄港した際私は自動車で市內をドライヴしたが吳淞砲臺は秘かに工事中で見學を許されぬとの事であつたから既にその時分から工事にはじめられてゐたものと見てよい、新しい砲を備へつけるなら兎も角、砲臺そのものは我軍の攻擊で滅茶々々になつてゐるので一寸位の修理では復舊にむづかしからう

豫算案の 說明を聽取

廿三日中瀬知事が

中瀬臺北州知事は本月中に大體臺北州の昭和八年度豫算を決定してしまう方針で二十三日は祭日にも拘らず午後から官邸に於て係員を集め豫算に付一通りの說明を聽いたが二十四日から愈々正式に大物の新規事業につき審議を開始することとなつた、知事の豫定として來る十二月十五、六日頃州協議會を開催する關係である

水彩畫展 廿六日から開會

臺灣水彩畫展覽會第六回應募數は三百六十二點の多數に達したが嚴選の結果八十六點を入選と決定した、而して開會は二十六、七、八の三日間敎育會館にて展覽せしむることになつてゐる、尙同會に對し參考品として內地斯道大家諸氏作品十數點と佛國サロン・ド・トンヌ會員プロー氏作英國ローヤル・アカデミー會員作數點をも陳列することになつた

門松は枝に しませう

この間の臺北市院長會議に於て門松廢止の申合せをなしたが、消防組に於て既に材料準備濟みであつたので其の事情を諒とし本年に限り例年の半額を以て臨時販賣なるものを設くることに協定した、右は鋪裝道路の管理上から出發したことは勿論であるが一面造林愛護の精神を一層徹底せしめんとするもので、從來單に松の枝を飾るのみならず往々にして根付の儘或は其幹から伐採したものを見受くることがある、臺北市民が直接山野に到り伐採するが如きことはないであらうが尙一層注意すると共に先づ市民が率先して根付又は幹は之を使用せぬこととし、延いて地元に於てもかかることをなさぬやう相互に注意制して林野愛護の精神を充分徹底せしめたいものであるとの輿論が盛んである

『日新の夕』 今夜も同催

日新公學校年會主催で御下賜記念日を卜して二十二日の午後六時半より日新公學校の講堂に於て慈善演藝會「日新の夕」を開催した、同校職員長の挨拶に次ぎ職員の舞踊、同校職員のマンドリン五重奏、同校の特色たる臺所マーチ其の他數番の劇と「世界樞紐」の活動寫眞があり盛會裡に十一時散會した、尙今夜も開催の筈

戎克船擱坐

【新竹電話】中華民國戎克船力發號は十一月九日泉州を出港十一月二十日午後三時頃新竹州竹南郡後龍に入港せんとしたが北風強烈な爲操縱意の如くならず二十一日午後四時後龍附近に擱坐船底を大破浸水した、目下の所離礁不可能にて乘組船長外乘組外十一名は無事上陸した

漁民住宅の 起工を希望

【基隆電話】基隆市に於ける本年度の主要事業とさるる社寮島漁民住宅新設については同所の漁港施設の進捗に伴ひその建築工事も大體豫定の進みを見しるるが、唯手續きの關係上工事着手に關する州當局の指令未到達のため自然遲延となつてゐる狀態で、尙當局一部の間に時節柄同計畫を出來得る限り縮小すべしとの說もあるが、それに對しては或る程度の設計變更もしくは二百戸を豫定された同住宅を百戸に減ずることも不可能ではないとされつつあつて、此際來年度豫算編成期が近づいてゐる際の點から一般に着工の速かならんことを希望してゐる有樣である

新竹州の 青年團大會 廿二、廿三日 兩日開催

【新竹電話】新竹州主催青年團大會は二十二日新竹公園にて行はれ同夜はグラウンドに天幕を張つてキャンプを行つたが、夕食後來賓の談話、團員の感想發表、齊唱、舞踊、唱歌劇等の餘興が行はれ十時就寢二十三日は午前四時半起床國旗揭揚、體操、朝食の後神社に參拜午前十時散會した

產組幹部講習會

【高雄電話】高雄州下產業組合幹部講習會は左記日割で開催する 二十四、五日東港郡、二十六、七日恆春郡、二十九、三十日旗山郡

落盤

二十日午前五時頃基隆郡七堵庄瑞內字瑞內炭礦に於いて採炭作業中の同郡同庄三三〇番地探炭夫吳來[illegible]が落盤のため右膝關節前面その他に全治十日間の傷を負うた

▲在鄉軍人の通知及集合の場所は[illegible]

(ファン)▲民國六十年記念事業大會へ一般人も參加出來ますか(二十七八年役從軍者)▲[illegible]メリケン娘が映畫女優になつたのは[illegible]引越など海輸もの(兒輸生)▲生命の恩人平川吉五郎氏[illegible]▲林校附近には[illegible]水が流れ蚊多く困つてゐます[illegible]▲[illegible]入學手續きをお敎へ下さい(志願生)▲[illegible]前日迄に御知らせ願ふ[illegible]▲放送局上十分以上休む時は如何樣にレコードでもかけては如何

天氣概況(廿三日)

本島は相當強の低氣壓が東部と澎湖島に[illegible]り他は晴れて居ります

▲天氣豫報 廿四日
一區(北部) 北の和風曇後小雨
二區(東部) 北の和風曇後小雨
三區(西部) 北の和風晴後曇
臺北地方 北の和風曇後小雨

(廿四日) 淡水 滿潮 干潮 基隆 滿潮 干潮 [illegible]

大阪髙島屋 特選京吳服陳列卽賣會
「廿四日」(一日限り) 特別御招待
會場 臺北市明石町 日の丸會館

冷えがポカく温まり 精力旺盛となる
完全無臭 にんにく劑
オセロ
(全國有名藥店に有り)

古賀メロディの ダンスミュージック
あけみの唄 赤い唇
パリ・ムーランルージュ樂員
流行小唄 柿を飾る
山のあけぐれ 時雨する頃
米倉俊英 關種子

ウエルカム

續殘月譜 (50)

志乃田純司作　清水三重三畫

留守の間に（二六）

猷三は、いい氣持ちに酔た。

醉ふと共に、そゝ〜木曾街道で、おてるさまに會つてからの一切のいきさつを、座談上手に話して聞かせる。

「ふうん、成程。結構聞いて居るより、よつぽど面白い」

庄右衛門、咳をするのも忘れて聞き惚れて居る。

「露衛さんが居たらなあ、どんなに喜ぶことか!」

おめは、その言葉を何度、繰返したかも知れない。

「江戸へ」

と、眞さの顔に、それが浮かんだ。

「わしも江戸へ行きたいのぢやが―」

と、たうとう、元氣を出して云つてみると、猷三は、ぶるるると手を振つた。

「いけねえ、今は行く土地ぢやねえ」

「へー、どうしてぢやな」

眞さは不平さうに問いた。

それを、お谷が、おろり、見た

「いいえ」

「何か、その露衛さんとやらに、約束でもあつてなの?」

「いいえ」

「知らないねえ」

と、政枝は眉を顰めた。

「ゆつくり、お前の身の上話も聞いて居られない。急ぎの用を云ひつかつてるんだよ。それを、此處を聞かしがつて、猷さんが立寄つたのだが―」

と、考へて見て。

「お金がなくて江戸へ、歸れないの?」

「いいえ」

「江戸へ歸りたくない?」

「はい」

お谷は眼を伏せた。

「もしや、お前、その露衛さんとやらを、心の中で思つて居て―」

「………」

お谷は答へなかつた。

それを見、とみつめて。

「判つたよ。姉さんは苦勞人だから、心配せずにおいで」

「まあ、いや!」

お谷は、本當の妹の氣分で、獣々

を初めて云つた。

眞さは眼を伏せた。

觀の、その悩みを捨てに江戸へ―、この眞さは、その心をお谷に見通された氣がしたのだ。

「今はいけねえ、そのうち、よくなる。いーや、わしの主人の鉄舟上人、こゝ方は偉い方で昔は、日光の御門跡さまぢやつた、いいかな、だから、わしだつて、寺男だなんと間違へて貰つては困るぜ」

そろそろ猷三は氣焔を挙げなから。

「その鉄舟上人や、それから大家彌之助さま、それからまだ澤山の多くの偉い方々が、今に世直しをして下さるんぢや、それからゆるゆる來さつしやい。住みいい國になつて居る」

眞さは、答へなかつた。

獣つて、ぐつ、と、盃を飲み干した。

「一寸」

ふと、政枝が、お谷を呼んだ。

「はい」

政枝は立ち上つた。會釋して從つたお谷は默つて、

一間へ入ると、政枝は。

「お谷」

と、手を取つて。

「お前、此家へ、女中奉公してるの?」

「いいえ」

お谷は頭を振つた。

「ふん、では、騙されて來て居るの?」

研辰の討たれ

千惠藏プロ作品日活提供

原作 木村錦花　脚色監督 伊丹萬作

守山辰次　片岡千惠藏
家老平井　瀬川路三郎
弟九一郎　光岡龍三郎
同才次郎　清川榮司
梁田八十助　成松和一
劍道師範林　誠之助
宿の亭主　香川良介
采伴奥方　吉野朝子
辰次女房お末　濱口富士子

【梗概】文政五年の江州栗津城下研師の町に刀研の職で辰次といふ者が住んでゐた、女房がお末といふ仲であつたが折合ひも惡くなかつた、尤も「お前さん毎日の掘りをどうするんだい」位のことは云はしめたかしらん、此の研辰其の時分は出世をせずとも一生鍛冶の町で砥石を撫でて居たら或は此の世は至極結構な所だと思ひ乍ら死んで行つたかも知れない、所が氣紛れな運命は研辰を急に侍にして仕舞つた、研屋氏夫妻は無論有頂天に成つた

×　×

天下の禄が一時に我が家の門へ飛込んだやうに感じた、高文の試驗にパスして一躍高等官に成る時代と時代が違ふ、昔の階級は絶對的で有る、どれ程嬉しかつたか現代の我々は想像の能力を持たぬ、身分が違ふと頭から申しんで居た奴らが否もなく境界線を突破して此の手前に飛び込んで來たことは少からず家中の侍共の自尊心を傷つけた、各々方如何でござる―この成り上り者の似侍に!　似侍の守山辰次の可成りくしやくくに揃められたらしい

×　×

其の恨みが自然頭に立つ家老平井に向つて集中する矢先、平井といふ男も大分だらしがない、似侍の女房を捉へて何か他聞を憚る事實があつたらしい、或夜平井の死體が大手前馬場先の松並木に横たはると辰次の姿は城下町から消えて仕舞つた、三年と一口に言へば短いが敵を探す身には長かつたに相違ない、平井の弟九一郎、才次郎兩名が日本中を廻つてやつと敵に出合つた所は研辰の故郷藝州宮島?地圖で見ると四國の右上肩の所にある、珍らしや守山辰次!名乘り掛ける、豫見の如くに逃げ出す、追ひ詰めて平井兄弟敵の首を迫つた所がそれも外國も無く泣いて詫る

×　×

命が惜しい助けて呉れと言つて更に武士の意識が無い、斬しても聞つても役に立たぬ、兄弟は張合の無い事夥しいが最後を討たねばことには歸國も出來ねば家名の再興も叶はぬ、止むなく心を鬼にもどうやらかうやら敵討ちはすませたが此の敵討ち、嬉しくもなければ勇ましくもなかつた、他に唯人殺しをやつたやうな氣がすると其弟九一郎が言つた、文政十年十月初めての出來事である………（寫眞は千惠藏と林誠之助）

子供科學

潜水艦のお話

―海國少年少女の常識―

海の戰爭では何と云つても大きな軍艦が王者です。どんな大きな軍艦でも、潜水艦にかかつてはひとたまりもなくやつつけられてしまひます、我國のやうに四面海の國は、國防上この潜水艦が大變必要なのであります。國ちもし外國が攻めて來たとき（勿論軍艦でも）に四方を守るには現在の軍艦だけでは到底足りないことが多いでせう。そこで、潜水艦は一艘でも敵艦何十艘も沈める力があるのであります。ですから潜水艦については大體の知識をもつてゐなければなりません

◇

潜水艦は今から六十八年前、一八六四年頃つくられたのですが、それから色々と改良され、進歩しました、かの歐洲大戰當時は、海上の砲艦は潜水艦によつて握られてゐました。ドイツは、ユー・ボートといふ潜水艦を一週間に一艘位の割でつくつて盛んに、敵國の商船や軍艦を沈めました。當時ドイツで造つた一番大きいのは水上での排水トンが二千トンあまり水中では二千八百トン近くもあつて水上で八千マイルもつづけて航海できるものでした。キクワンは火戰からデイーゼル・エンジンが用ゐられ、水中では蓄電池の電氣で動くやうになつてゐました、デイーゼル・エンジンは發火のおそれの少い重油を用ゆる力の強いものです

◇

ここで一寸潜水艦の内部を説明してみますと、潜水艦はカベが二重になつてゐて、その間のバラストタンクに水が入ると沈み、壓さく空氣が押し出されると海面にうかぶので、水中にある時はペリスコープといふ柱によつて海面の模樣が手にとるやうにわかり、先頭の水雷發射管をうち出す孔から、魚形水雷が目的物軍艦や商船に向つてとび出すのです。何しろ發射砲を艦上にもち、無線電信もその他、普通の軍艦のやうに立派な設備のある大きな艦で水中にもぐらせて、こつそりと敵に近づきねらひたがはず水雷をうつのですからたまりません

◇

今世界一の大きい潜水艦はフランスのシユルクーフといふので排水トンが水上で三千八百八十トン、水中が四千三百トン、水上の馬力が七千六百馬力、水中では三千四百馬力、速力は水上で十八ノット水中で十ノット、つづけて一萬マイルも航海でき、甲板には二十サンチ砲二門、水雷二十二本をのせてゐるといふおそろしいもの。米國や英國にも大きいのがあります

◇

日本で一番大きいのは排水トン水上で千九百五十五トン、水中で二千五百トン、速力は水上で十七・五ノット、馬力は六千馬力、武器は水雷發射管六つ、十二サンチ砲が一門あります。大きさにおいては以上のものにおとりますが力においては決して負けません（終り）

公開欄

本欄は讀者の自由投書中傷は不可▲行數は十五字六七行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

水道料の滞納と停水處分

一食生

◇云ふ迄もなく水なくして總ての生物は一日として生存する事は出來ません、その生存上一日も缺く可からざる水道の料金を停滞させる樣な不心得な者の有る事はお互ひに誠になげかはしい事です、而し翻つて考へて下さい、それ程必要な水道の料金を停滞させて斷水の浮き目を見ねばならぬ貧しき者の境遇を（勿論一部には例外もありませう）が誰が好んで僅かの水道料金を滞らせませうや

◇而も市役所で水道料金滞納者に對する制裁は督促に次いで停水處分です、而して後に財産差押です、これは水の生存上に對する當然性上本末を顛倒した處分ではないでせうか、私は言ふ、市役所は停水處分の前に何故に財産差押の處分を爲さざるかと停水處分は生ける人間に對する無上の威かしです、厳格に云へば人間の生存權を奪ふ事になります

◇斯るが故に財産差押を先にして停水處分を後にするのが當然ではないでせうか、さうすれば停水處分等野蠻な處分は殆ど其の跡を絶つではないでせうか、或は僅少の料金に對して一々差押處分をなす事は其煩に絶えないと言はれるかも知れませんが生存上一日も缺く可からざる水道の停水處分は萬策つきての最後の手段であらねばならぬと思ひます

◇當局並に識者の御一考を煩はし度い重大問題ではないでせうか

◇◇日活新入社の大谷日出夫君◇◇ 本名は鈴木曉夫、年齢二十四歳、身長五尺六寸五分、體重十八貫餘、縣立安積中學卒、柔道弓術が得意

名家敗退將棋（二六）

（小泉氏三回勝四人目）

平手 △六段 小泉兼吉
先 ▲六段 寺田梅吉

△小泉氏（持駒）歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香	v桂	v銀	v金	v王		v銀	v桂	v香
二							v金	v角	
三	v歩		v歩	v歩	v歩	v歩		v歩	v歩
四							v歩		
五								歩	
六		飛	歩		歩				
七	歩			歩		歩	歩		歩
八		角	金			銀		飛	
九	香	桂	銀		玉	金		桂	香

（圖は前局指了迄の局面）

▲寺田氏（持駒）歩

△五四歩▲五七銀△六二銀▲八七歩△八二飛▲六六銀△五三銀▲五五歩、同歩▲同銀△五四歩▲六六銀

▲小泉六段曰く　五四歩の受けは七六飛と固歩を取る手もあります、併し焦つては老巧な敵の術策に陥る

▲寺田六段曰く　八七歩は何となく危險な感じがしたが此處で六九玉と寄つて置いても大した手はない樣で何れが本當でせうか六六銀に四六銀と上る手もあるが敵に何時でも角を交換せられる味では危險

▲小泉六段曰く　五三銀は中央の位を守るには絶對ですが實は敵の六五歩に迷ひました

▲寺田六段曰く　五三銀は中央の位を守るには絶對ですが實は敵の六一銀と出たには、深い考へを持つて居られる苦で餘程の注意が必要である

▲大崎八段談　寺田君の五七銀は趣向ではあるが無論二四歩同歩同飛と飛先の歩を交換すべきであつた、次に六六銀に角の覗きを避くしてよろしくない、五八金と締つて四六銀と進む陣を作る可きで如何なる時も飛先の歩を交換せずに角道が重く成つては不利である

臺日案内

書籍　●臺灣遞信會計試驗問題及答案集 六年版定價一圓五十錢郵稅八錢 臺北京町 臺灣圖書

醫院　血液型 毎日檢査施行致します 臺北本町三 電六二七 内科花柳病専門 山本醫院

樂器　山葉オルガン 臺北市新起町 日本樂器會社

寫眞　パテー反轉現像迅速 臺北市京町ブタバ寫眞館支部
寫眞材料は（ミクニ）へ 臺北市榮町三丁目 電話六一一番
寫眞娯樂家の福音 寫眞乾板フヰルムの現像燒付迅速應需 臺北市兒玉町二ノ十二 シゲル印書店

内地土産　檢査濟ボンカンとシャボン 西門市場電四三九

陶器　陶器式 松尾陶器店 臺北市京町二丁目 電話二九五六番

ラヂオ器械　特賣 高砂無線商會 臺北市京町 三球拾六圓 四球二十二圓 五球四十五圓 六球五十五圓

雜件　特許各種 佐藤時計店 臺北榮町二丁目 電話三九七〇番
石綿スレート セメント瓦 煙筒三德 臺北市下奎府町四ノ六〇 双連停留所前
流質金時計 洋服と古著 臺北市新起町二 朝父江質店
結婚媒介 市内御成町五ノ六 高砂結婚社
毛糸は東成糸店へ 臺北京町四ノ一〇 電四三一六
特別割引 三共疊表具店 臺北市建成町一 電話四三一五番
帳簿紙と繪絹 臺北市京町二 松久商行 電五五四
時計修理は武内へ 臺北驛前武内時計店 電話三四七四
通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ 以上各種別規則書 大日本家庭音樂會

キユーピーマヨネーズ　不意の御來客に　毎日のお食膳に

煙草店にあり

書店開業者募集　小資本で誰にでもすぐ商賣になる　月おくれ雜誌　格安卸　目録一冊　東京淺草小島町　マツキ書店

廣告は宣傳の近道なり

ツバメ石鹸　洗顔用化粧用　秋です!　お肌を大切に　そしてツバメをお忘れなく　一個十錢正價

効果百%　喘息新藥　大阪市東成區大今里町三〇九　小林藥學研究所

濕布に優る　鎮痛消炎 巴布劑 エキホス　感冒、肋膜炎、神經痛、肩凝、腰痛、打撲、捻挫等に應用し優秀なる效果を收む　價格低廉　全國知名藥店にあり　發賣元 武田長兵衞商店 鹽野義商店　製造元 二巴合名會社　大阪市東區道修町

資生堂 化粧藥 クレモリン　荒れ易い初秋の肌に　皮膚の異狀を治し・肌を艶美にするクリーム　五十錢・三十錢　東京銀座 資生堂

タバコのみの歯磨 スモカ　歯を黒くするだけが喫煙家の権利ぢやない　歯を白くするも喫煙家の立派な義務だ

どうも頭が働かない……では 早速ノーシンを

一瓶つけたら鏡を御覧ん　眞に色白く美麗になる　男子の方の髭剃後になくてはならぬ家庭常備化粧料

ニキビソバカス 皮膚漂白料 ミトセ漂白素　殺菌　吹出物根治　色白く美人となる
ミトセ海綿白粉　ミトセ石鹸
本舗 株式會社 池田化學研究所謹製　大阪市北區岩井町一丁目

漢文 臺灣日日新報

內相不欲攪亂非常時內閣
爲首相藏相懇談讓步
兩相正面衝突之危機或可免

二十二日東京電。關土木事業費。因三土鐵相之強硬態度。並爲支持之鳩山文相。南遞相。並政友會強硬意見。與山本內相及永井拓相間。致生正面衝突危機。拖延至二十二日。此間齋藤首相。于午前九時三十五分。會見三土鐵相。而因鐵相意見強硬。齋藤首相。午前十時半。會見山本內相。質問意見。次則引入高橋藏相。于是齋藤、山本、高橋、三土四相會合。爲最後之協議。山本內相不欲攪亂非常時內閣。乃讓步變更內務省方針。以圖圓滿解決。爲是午前十一時開閣議。山本內相述土木事業豫算。在內務省調查中。本日不爲議題。欲于次回閣議決定之。各閣僚亦承認。結局二十二日之閣議。不成爲問題。而內相之讓步。係齋藤、高橋兩相之懇請。結局土木事業。爲時局匡救事業。于昭和九年。暫時被止。自十年以後。以爲新規事業再要求。要以此妥協案。而求閣議決定也。又次回閣議。在二十四日云。

廿二日定例閣議
各大臣報告主管

二十二日東京電。二十二日定例閣議。午前十一時。開于首相官邸。齋藤首相以下各閣僚出席。由內田外相報告國際聯盟理事會狀況。略述聯盟理事會。欲避決定。有將移于總會之意。此際若小國一邊加入。恐有相當爲難者。荒木陸相。報告滿洲方面匪賊討滅狀況。而述滿洲國成立當時之匪賊數。有二十一萬。其後有討伐歸順等。現在北滿四萬。東方三萬。熱河二萬七千。奉天附近二萬一千。計約十一萬八千。最近奉天附近匪賊中多歸順者。而善良者使之歸農。小山法相報告神戶祭統帝輸入事件。又決定認證湖人、內地人間結婚之共婚法及人事。零時散會。

內相讓步脫危機

內務省土木事業費問題。因三土鐵相固持自說。政友會及黨出身閣僚之鐵相支持態度。而憂慮齋藤內閣前途。齋藤首相在閣議前。與高橋藏相。山本內相開催。關同問題。有所懇議。爲是山本內相。欲避非常時內閣結束之弛緩讓步。

鹽糖產糖額
減七十餘萬擔

鹽糖本期產糖額。按百三十九萬五千擔。內大和、[illegible]兩工場。四十萬擔。新營、溪州兩工場。約九十萬擔。比前期減七十三萬六千餘擔。壓榨開始期。因原料制限關係。明年一月三十日。一齊開廊云。

英法德意連絡小國
終夜多角的凝議
我代表部凝議結論

二十二日壽府電。英法德意各代表。亦與捷克。西班牙代表連絡。自昨夜至今朝。爲多角的私的會談。凝議理事會所採態度。然大勢若不見打開策。則以形式的審議。移于來週總會。一因大國占半數之理事會。不爲實質的決定以之合致大國一邊之責任回避希望。二係使小國一邊旣〃。而擧聯盟宣傳效果〃。而我主張之理事會徹底的審議議事。行將被蹂躪。我代表部。于二十二日午前九時半。開代表參與聯合會。除松岡代表。全員出席。互二時間熟議結果。而遂左記結論。次與東京接洽後。而執強硬態度。

一、聯盟一邊。于三月十一日決議第三項。以爲日華紛爭之全部。移諸總會。先是理事會。于二月十九日決議第五項爲維持平和。常隨言活動。此則依總會其後之決議。應非可何等變更者加之理事會。報告委受入我意見。要二天材料。不爲審議。而移于總會者。是將總會與獨立的對立關係。以聯盟規約確保之理事會自身存在理由自棄也。

一、日本固不畏總會。若理事會必以頑張時。則示大國態度。爲之深甚考慮。然欲早回避責任之態度。而移于總會。對其無理解必爲追及。而以斷乎之態度。亦不得已也。

中外要電

松岡代表會法相

松岡代表。二十一日午後七時。與法國陸相赫里歐氏會談。就極東平和維持策。似得其大共鳴。松岡代表續于二十二日。歷訪德國代表。意國代表。英國外相。

顧演說留妥協地

中華代表顧維鈞之演說。關滿洲問題。而少言及。專注力于日華間全般的關係。據一部有力一邊之觀測。蓋顧維鈞之意思。既存交涉妥協餘地云。

滿洲里監禁邦人
一週間內釋放

二十二日哈爾賓電。小松原大佐發。當地特務機關接電。滿洲里及「查來諾」監禁中在留邦人婦女子。並非戰鬪員中四十二名。二十日午後八時發滿洲里。迎于「馬提斯加耶」由俄國領事言明。海拉爾以東邦人。目下集結于海拉爾。同地婦女子非戰鬪員。應于一週間內釋放。而大原特務機關長山崎領事等之釋放則未定云。

溪州延長線挨延
將先依自動車運轉

全島縱貫鐵道本線。溪州以南至恒春延長。爲鐵道部之懸案。而同地方居住民。亦頻以陳情書。陳情。嘆願促早實現。然此要望竟失望。是蓋因鐵道部。本計畫延長至枋寮。於來年度豫算要求。要約六百萬圓巨額。關此延長工事。因鐵道部外二三新規要求。由非常時之豫算。自然削除。僻地之同地方住民。雖感不利不便。第因無此等財源。且値緊縮之時。鐵道貫施。自然難望。爰鑑於鐵道、自動車併用策。不日且實施。或將溪州、東港間支線。溪州、恒春間本線延長計畫挨延在數年後。先以鐵道部營業之乘合自動車。使之實現。亦未可知云。

基隆珊瑚市
四日間
賣三萬二千圓

基隆本年最終珊瑚市。自十八日。至二十一日五日間。在魚市賣出。至二十一日四日間。賣出額。約達三萬二千五百圓。合最終日。料可至四萬四五千圓。較當初豫想。約多四成。又本年總採取額。按有三十萬圓云。

朴子年末
大賣出及景籤

東石郡朴子街年末大賣出。如例由商工會主催。附以景品抽籤。訂自來十二月十五日起。至舊十二月末日止。抽籤期日。則自來十二月三十一日起。至舊一月二日止。總籤數五萬枚。總金額一千圓。特等十枚。策筍十個。一等二十枚。時計二十個。二等五十枚。白米五十袋。三等百枚。手提金庫百個。四等二百枚。英咩布二百疋。五等五百枚。而桶五百個。六等千二百枚。敗出巾千百二十枚云。

臺北市公會堂起工式
軍司令官長官知事市尹等
文武官民二百餘名列席

既報御大典紀念事業之大臺北市公會堂建設工事。去二十三日上午十時四十分。在同構內。舉起工式。是日有阿部軍司令官。平塚總務長官及其他文武官民三百餘名列席。首由神官修祓降神獻饌後。舉入鍬式。其次則齋主西澤市尹阿部軍司令官。平塚總務長官。中瀨臺北州知事。文官總代幣原大學總長。武官總代外山司令官。民間總代後宮信太郎氏。協議員總代安田勝次郎氏。督府井手技師。市永野土木課長。永島工事監督主任包辦人大林組主等。奉玉串拜禮。又其次西澤市尹式詞。中瀨知事祝詞。後撤饌外神。於十一時五十分式畢。一同更參觀模型及開園遊會。歡飲至近一時。盛況裡散去。

臺灣建功神社
新嘗祭
文武官民參列

二十三日新嘗祭。臺北市於臺灣神社。及建功神社各自午前八時舉行式典。臺灣神社。幣帛供進使平塚總務長官。隨員三屬編修官。井上視學官參向。泰賀皇室幣帛料。建功神社。幣帛供進使友部警務局長。隨員阿部視學官加村屬參向。泰賀督府幣帛料。又參列員。兩神社。有文武高等官。各官衙判任官總代。府、州、市協議會員。街庄長總代。赤十字社總代、愛國婦人會總代。在鄉軍人會總代等。建功神社。右之外。有祭神遺族參列。▲宜蘭神社。臺北州亦派藤田教育課長。爲知事代理作宜蘭神社幣帛供進使。參向。該課長。搭二十二日午後零時四十八分臺北發列車向宜蘭。

盛傳被人毆傷致命
致死者屍體經官解剖
實則肺炎死亡

臺南市老松町二丁目工人黃獅之妻。黃傳氏鏡。年四十一。去二十晚。以病亡故。而其附近住民。竟盛傳渠非病死。係與其隣右某女伴口角。被該女伴之母女四人圍毆。且以凶器傷其陰部。致負傷遂延而死。是以死後。不即埋葬。竟以冰將屍冷却。專候當局檢驗。臺南警察署爲欲明其究竟。遂於二十二日下午四時。舁屍至州衛生試驗室。由請水技手執刀。高井司法主任。潮川警部補立會之下。將屍剖驗。並無外傷。斷定爲病故。於是群議始息。立令其家屬備棺殮。聞該婦善生育。懷孕十三次。計誕十九子。現存者尚有八人。而其風說由來。緣婦多子其夫所得殊不足以贍家。故婦乃亦帮夫出而謀生。日赴末廣町新店舖街工事場爲女工。前曾與同工作之女作伙伴。謂誣女伴爺其良人。致被女伴母女所毆。然據所查該婦以生育過多。精神恍惚。恒好詈人。一箇月前。確曾被毆。其後竟罹病而死。經所治醫診斷爲肺炎。而好事者竟大抱不平。力指其係因傷致死云。

警務局開授產
事務磋商

督府警務局理蕃課。訂來二十八日起至三十日三日間。在督府會議室。開第一回州廳授產事務磋商會議。有各州廳理蕃技手十二名。警務局。有局長。理蕃課長。同課勤務技師。視學官。技師。各係主任。及授產係員等。欲臨席。第一日。自午前十時開會。局長訓示後。入諮問事項。磋商事項。第二日。午前九時開會。有注意事項。協議事項。事務磋商等。第三日。視察養蠶所。農業所。帝大士林園藝試驗支所。臺北州立農業傳習所云。

運送店苦力
抽取布匹

臺北市日新町一丁目三百六十三番地丸〃運送店苦力陳金火。年三十八。於運搬布匹途中。抽取布匹前後五十餘次。價值二千圓以上。一切開銷於酒色間。至最近被北署發覺拘去。

豐田林田兩村
水路復舊費
申請全額補助

花蓮港廳移民之豐田。林田兩村。爲前月末豪雨。排水路決潰。去二十一日派村民代表者。訪廳當局提出申請督府補助災害復舊費。願豐田村山下排水路。總費五萬三千圓。內受督府補助二萬六千五百四圓。本年七月三十日竣功。因前月豪雨決潰。農作物皆無收穫。不堪負擔復舊費三萬百四十四圓。爲是申請全額補助。又林田村排水路。督府補助五萬一千九百七十五圓。村民負擔三萬五百二十五圓。本年三月三十日竣功。此回復舊費。要二萬二千圓。亦申請全額補助云。

竹山郡大活動
取調盜伐者百餘名
一受調者自縊中遇救

竹山郡當局。自半月前。大起活動。檢舉演習林木材製造請負者。鹿谷庄人。林礦外七名。並同職工。計百餘名。陸續召喚審問。關係因被疑爲盜伐溪頭演習林。造林地隔隣官山扁柏。及紅檜等。密造爲枝。傳于全島各地。計額頗巨。但去十九日。上午六時頃。有受取調中之鹿谷庄興谷人。黃蒼。年四十。未知何故。詐供在警察課。[illegible]谷發。竹山行臨時早番自動車之鹿谷庄小半天人。林秋。外數名發見。急報于當局。並立爲卸下解救。幸得甦生。又聞日前被逃脫職工二名。尚未就捕云。

臺中市青少團
參拜神社祈禱

臺中市青年團及少年團。去二十二日早。由各團長引率。赴臺中神社參拜。祈禱國際聯盟我國代表成功後。青年團在神社。與合旨[illegible]

交通懇談會
州保安課主開

臺北州保安課主催。創立交通協會及安全週間實施懇談會。去二十二日下午一時十分。開于州會議室。關係者百二十餘名出席。州下關係各官廳。及官民中瀨知事。敍禮後。奥田警務部長。就最近交通機關發達。交通事故漸增。說明昭和二年度以降件數。更力說欲防止事故。宜官民一致協力。唱設協會。次高橋保安課長。說明實施交通安全週間。創立交通協會。宣傳消防等具體案。組發表十二月五日至十一日爲交通安全週間。同月三十日起。爲宣傳消防。終入議事。岡野才太郎氏。述贊成創立協會意見後。得滿場贊成。其關于會則審議。鈴木重謙及竹林德松兩氏。起述意見。結局決定選官民合同審議員。審議會則。速水鐵道部運轉課長。關于實施交通安全週間。述個人意見。略謂相當速力之各種交通機關。考慮其特異性。定宜尊守限度。以發揮交通機關機能。其次岡野才太郎氏。關于防止交通事故。說明自己意見書後。久木田臺北驛長。起述希望取締鐵道線路通行人。終就防火宣傳。臺北消防組長代理岡氏云。對小公學校兒童。宣傳防火。而市民亦要覺醒。右議至下午二時四十五分散會。

虎尾郡麥寮媽祖廟
拱範宮盛大入廟式
廿七日起四日間繞境

虎尾郡麥寮拱範宮媽祖廟。自本年春間。由該庄協議會員林炮氏。林番楮氏。林友孚氏等外數名。發起改築興工。特聘二王之名匠彫刻人物。花鳥等。而於二王之工匠。盡鈞心鬪角。各攤技能。其所造作頗當精細。廟貌極形壯觀。擇定來新十一月二十六日。即古曆十月二十九日。舉行入廟安座。又定古曆十月二十七日起四日間。恭迎聖母繞境。茲者各股內人衆。籌備詩意藝閣。南北歌管獅陣宋江等。計有五十餘閣。各閣爭奇鬪巧。屆期定有一番鬧熱云。

岩越巡查失踪
搜索各處
皆不得要領

二十二日馬公電。所報道望安支廳管內東吉派出所岩越巡查外三名。爲發運沿岸海上。其後踪跡不明。現由酒句警部及松田望安支廳長。協力搜查各方面均不得要領。澎湖廳。亦未接到何等報告。木間廳長及塢警務課長。非常憂慮云。

押送中逃犯
歷八箇月捕住

新竹州竹東郡橫山庄新城三百三十二番地陳壽松。年三十二。因犯詐欺被捕。押送中。本年三月二十八日。由竹東赴車發著所逃去。歷七八個月間。最近因接臺北州報告。查明其潛入新竹市。二十一日午前九時。被搜查中之大澤[illegible]兩刑事發見而捕住云。

鹿草購買信組
籌設農倉

東石郡鹿草庄一帶農村。乃該郡下產米之地。者番由該庄鹿草購買利用信用組合發起。欲建設一鹿草庄農業倉庫。該組合長李泉氏。努力奔走。懇臺南州補助。已蒙許諾。決定買收敷地千二百坪。在該組合隣接之地。建築費按金一萬圓。豫定來春一月中。便能著手建築。該庄農民聞之不勝欣慰云。

爲關再發振替案
郡高等特務急往取調
某夫婦自悔其非淚如雨下

既報大甲郡下沙鹿郵便局。發生川再發振替送金事件。初傳由屯力社同情。可得無事。不意去二十一日。郡警察課高等係高倉特務。爲關此案件。急往沙鹿取調。據聞某之夫妻。自悔其非。淚如雨注云。

南州農倉
建設十處
廿一日認可

臺南州農會。因欲振興農村。以剩餘金課緊急施設事業之農業倉庫建設。下計設十處。前向督府稟請批准。至去二十一日經已認可。近將與附屬之乾燥場。著手建設。而所用敷地一處約百坪。合乾燥塲則七百坪。便足敷用。是項地均由所在人民捐出。建設地點。則新豐郡安順庄溪心寮。曾文郡官田庄番子田。北門郡佳里庄佳里。新營郡新營庄王公廟。嘉義郡民雄庄崙子頂。斗六郡大埔庄大埤。虎尾郡土庫庄土庫。北港郡水林庄水林。東石郡朴子街朴子。以上十處之總建設費豫算八萬四千圓。約於本月末付諸估價包辦。按來年三月杪告竣。是以一期米得以入庫。而今回因農倉之建設。而從事於經營之職員。尚待養成。是以當局現課開養成講習會云。

臺中八堡圳
定期斷水

臺中州八堡圳水利組合。自本月二十五日起十二月二十日止。凡二十六日間。施行定期斷水云。

擄羊二犯人
取調後送檢察

虎尾郡土庫庄龍岩人陳媽寺之弟陳岡。年二十二。去三日在崙背庄麥寮排徊中。因舉動可疑。被土釜刑事檢舉。嚴重取調結果。發覺同人於十月三日午後十時頃。窃取同庄人陳來莖之羊一頭。同夜更竊取許漢水之羊一頭。十月八日午後十一時頃。窃取崙背庄大有人。林合之羊二頭。林虎一頭。林瓦三頭。十月二十七日。在嘉義市北門町一丁目四九番地。林有順店前之道路。竊取自轉車一臺。一々自白後。去十六日及一件書類。送交嘉義檢察局治罪云。又同郡土庫庄崙內人。陳春木。年二十七。去十月二十四日。在馬公厝徘徊中。被黃刑事檢舉。取調結果。自白于九月二十二日。竊取同庄人。林祿之羊一頭。豬三頭。去十六日附一件書類。送交檢察局云。

婦女相戲墜樓
一即死一輕傷

臺北市永樂町三丁目九十八番地雷金鉛之妻雷陳氏阿里。年五十六。去二十二日午後五時四十五分。與同居人游徐氏阿官。年十八。因相戲墜樓。雷陳氏前額部負重傷即死。游徐氏前額部負擦過傷。右腹部負全治二週間打撲傷云。

基隆夜學校
校舍落成

基隆市石坂莊作氏經營之基隆夜學校。夙在新築中。最近校舍落成。于二十三日午後一時。招集關係者一同。在新校舍樓上。乞其檢分。又同校舍。日後欲充爲婦人會經營之裁縫講習所云。

書畫展覽
開於教育會館
廿六日起三日

南瀛新報社林錫慶氏。發得市內各吟社爲後援。主開全島書畫展覽會。向全島募集出品。至去十五日截收。得數甚夥。非常各體俱備。業已由林氏整理完畢。訂來二十五日。囑尾崎秀眞、久保天隨、魏潤菴、張純甫、外數氏爲審查。選拔佳作。自二十六日起三日間。在市內龍口町教育會館。開展覽會。對一般無料公開云。

商工獎勵館
竹州銘茶飲會

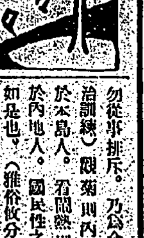
新竹商工獎勵館。十九日由市內諸名士並茶業經驗家等會集。開銘茶飲吟會。當日首囑藥科州技手。爲茶葉係長。前就州下特產銘茶數種。供列席者飲後加以批評。次由平鎮谷村技師。說明製茶品質並風味。作爲紹介。最終由列席者。每名各吟俳句及和歌一首。盡興散會。

二水保甲會議

員林郡二水保甲聯合會。去二十一日午後二時。在該保甲事務所。開保甲會議。出席役員百餘名。首由會長陳進益氏。起敍開會辭畢。就會議事項。討議結果。俱照原案通過。是日警察所有武田。林巡查等臨席。至午後五時告散。

彰化檢查產組

彰化郡下各產業組合存貯通帳。各受監督命收回。定期檢對。即嘉烈十八日。白沙十九日。福興二十一日。芬園二十四日。同志二十五六日。秀水二十九日。新港三十日。線西十二月一日。振業二、三日。鹿港五、六、七日。彰化信利八日云。



十日發刊。載小兒左眼用鳥珠頭後生二指瘤。甚求高明。指示良藥。其實乃二小兒。非一人也。(請爲訂正)庄長有佳者若施設合於民意。則擁護之。勿從事排斥。乃爲合理。(自治訓練)觀菊則內地人。多於本島人。看鬧熱則本島人多於內地人。國民性之不同。乃如是也。(推敲飲分)背其與家族出。被人虐待。至再以校不勿退待苗姻。若家先代。有女與該姓聯婚。其理固一也。(是亦人子)臺中市某飲店。以良貨之物賣人。食之非常有時云。(不德商人)

竹山

街庄研究

竹山郡街庄事務研究會。訂來二十八日。午前九時。就左記事項。開于鹿谷公會堂云。▲研究事項。一、助役代決事項制定。二、庄有財產森林保式所關。三、就十滬栗法及河川法之應請。四、親族系統證明所關。(以上鹿谷庄提出)一、工事入札所關。二、上席吏員代理所關。三、職員勤意賞告理。四、事務分業所關。(以上竹山庄提出)▲希望事項。一、區委員名稱改正之件。二、休暇簿樣式所關之件。(以上爲竹山庄提出)

開實際化

竹山郡第二回實際化研究會。擬來二十五、二十六。兩日間於社寮公學校開催。其行事即研究授業。研究發表。兒童調查等。

運動會期

鹿谷庄鹿子頭國語普及會。一按於十二月一日。在同會廣場。開運動會。

壯園改服

竹山郡下社丁園。今回全部將在來衣式之個服帽子等。改換新式洋服。及帽子。其服色淡黑。面目一新。

女優團來

嘉義錦貴巨西。柯滄浪氏所組織之寶興社。女優團一行。由竹山錦布商同業會後援。訂來二十四日起。十日間。欲在同地新舞臺演唱。

瑞芳

檢查信組

瑞芳庄瑞芳信用組合定期監查于去二十一、二十二兩日間。在該組合內執行。郡庶務課。特派北島庶務課長。鑛山勸業主任。木村庶務檢查員來瑞。對組合關於內外賬項。逐一仔細檢。又問金融石炭礦山所屬之購買組合之分。去十九日。亦在該組合內舉行。聞業務極良云。

再被選出

瑞芳庄國語演習會于客月杪在瑞芳公學校內舉行。是日參加人員五十餘名。就中瑞芳青年教習周金木。林阿正兩名被選出。于去二十日州主催之國語大會。在北臺第一小學校舉行。兩所員。以瑞芳爲題。再被選出演於來十二月三日森澤教育會主催之全島國語大演習會。與北州下該大會決定派出八名。偕代表臺北州內三十箇青年教習所出演。甚然名譽云。

北斗

郡守初巡

新任北斗郡守藤田資正氏。爲視察郡下各地狀況。行初巡視。照左記日程。十一月十八日午前九時。北斗出發。路上厝派出所。路上厝役場。沙山派出所。沙山庄役場。沙山公學校。中食後王功派出所。王功分教場等視察。午後四時北斗着。二十一日。午前九時。北斗出發。北斗街役場。北斗公學校。北斗小學校。田尾庄役場。田尾派出所。再於午後田尾公學校。午後三時四十分北斗着。二十二日。午前九時。北斗出發溪州庄役場。溪州公學校。溪州派出所。再於水利組合。午後溪州小學校。溪州製糖所。下壩公學校。下壩派出所。下壩堤防等視察。午後四時北斗着。二十四日。午前八時。北斗出發埤頭派出所。埤頭公學校。埤頭庄役場。丈八斗派出所。二林庄役場。二林公學校。食後二林分室。二林小學校等視察。午後三時四十三分北斗着。二十五日。午前八時。北斗出發。二林庄沙山趙甲移民部落。萬興公學校。萬興派出所。草湖苗圃等視察。於苗圃中食。午後二時北斗着。

虎尾

獲優勝旗

臺南州北斗會虎尾支部六街庄由郡主催之第二回陸上競技大會。二十日午前八時虎尾運動場。各選手集合。在虎尾二崙海口。西螺。虎尾。土庫。崙背。結局西螺團。獲優勝旗。同日午後六時三十分。西螺團鳴鑼奏樂。及諸有志。多出迎之。滿街爆竹。至晚鳴八時。

部長巡視

既報臺南州警務部長藤村氏。去各課長及隨員。二十一日午前九時。至西螺分室。聽事務。及各派出所。同日午後三時。往虎尾一泊。

嘉義

女生失足

斗六郡斗六女子公學校兒童一行。去十九日。由教員率赴關仔嶺旅行一泊。同日午後七時頃。致名教登三百級之石梯。旋卜至百四十級之中。聞有補習科二年生劉氏碧珠。年十五。失足跌落。左右頭下骨脫臼。上面斷三枝。全身多處傷甚重。一時人事不省。星夜舁至嘉義入酒井病院治療云。

脫線無傷

阿里山線。去十九日午前八時五十六分。交力坪驛發卜之二十二號運材列車。同九時進行中。突然脫線。延遲二時間。

臺南

歲暮賣出

臺南市各商店歲暮聯合大賣出。從來皆於本十二月中旬間。而得大體決定。本年因末廣町銀座店舖落成。既定商人。方事移入。各當事者甚是缺乏。日本十日。雖有商業協和會出頭鼓舞。尚未得要領。而島人吳服商同業組合。昨年對於抽籤券另每一騎。贈呈券。即時引換。本年擬廢此舉。決與多加。目前總商會役員會。已申述判決以明年正月抽籤者。目下商業協和會。方計畫中。開來二十五六日間。就可確定云。

理髮講習

臺南州衛生課主催郡下理髮業者講習會。月二十一日起。三日間。開於警務課講演室。講習員八十餘名。講習事項。▲一、解剖生理之大要。二、解剖學概大要。三、消毒藥品及消毒方法說明。四、法規等云。

告訴騙取

曾文郡大內庄大內人張任榮。年二十七。本年四月二十五日。到新化郡下市朝日町某遊技。日二十七日。借新化郡庄民閔頭陳。共謀假詐稱其出金五十圓。以之合資。爾領收不知去向。爾提出告訴騙取。二十一日自本籍地押送。交新化郡警察課究治中云。

純良不良

臺南市本町二丁目曲料街宋純良。年三十。元籍新豐郡永寧庄大甲人。曾執市內某公學校教鞭有年。得清水町孫加再之爲婿。[illegible]

會事

▲滿洲中華總商會所聘務委員林梧村氏。此次受國民政府僑務委員會。聘任爲名譽顧問。該委員同志。乃于是夜。假江山樓。開林氏受任祝賀會。[illegible]日下所開中云。

▲新竹市。訂來二十五日下午七時。在公會堂前。延敘北高商佐藤教授。及滿洲軍司令部宮下少佐等。開時局講演會。

▲鹿港街管內壯丁聯合運動會於去十九日午前九時。開於第二公運動場。參加團體。鹿港二和興。外中。洪厝寮。頂番港。海埔厝等。共有七團。上午齊行訓練。下午乃行運動競技。最後對抗遞接賽。取走月莊冠。爲鹿港團所得。至四時散會。

人事

▲本社記者林東辰君之令室許氏丸。疾卒中。訂來二十六日午前九時三十分。在高雄州岡山郡楠梓庄仕隆自宅。舉告別式。墓地。葬在同庄中崎之私有地云。

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

東京火災
火災保險
海上保險
運送保險
傷害保險
信用保險
盜難保險
自動車保險
硝子保險
森林保險
臺北事務所 臺北市北門町臺灣土地建物株式會社内
代理店 臺灣主要地到る處に在り

臺灣總督府農業部
臺北帝國大學農場
各州農事試驗場
御買上賜
於全國農具共進會 名譽金牌受領！
ミノル式親王號
（二人用）
製造元 細王舍第一工場 神奈川縣生田村
發賣元 岩倉兄弟商會 熊本市九品寺町八〇番地（電話二七八八番）

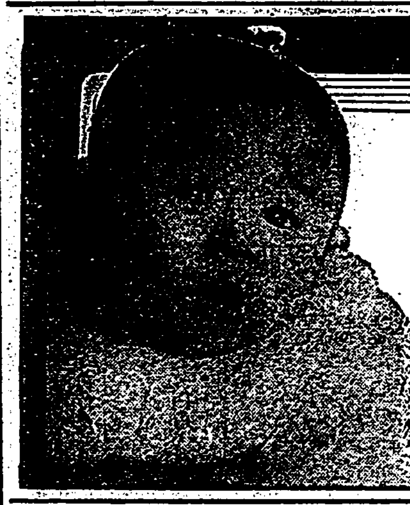
齒の爲に一番よい
本格的齒磨
仁丹齒磨
粉と煉

産前産後に
どりこの
産前産後の榮養として此上なし。ケヘ多で食慾のもたれ時でも「どりこの」はよく效いて十分の榮養となる。
全國藥店、食料品店にあります。

呼吸器にタンセキ散
セキは一回毎に疲勞し、病弱者は急激に衰弱します
本劑は急性、慢性、氣管支加答兒ゼンソク、百日ぜきに著しき効力あり、速に服用あれ。
●定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓 各藥店にあり

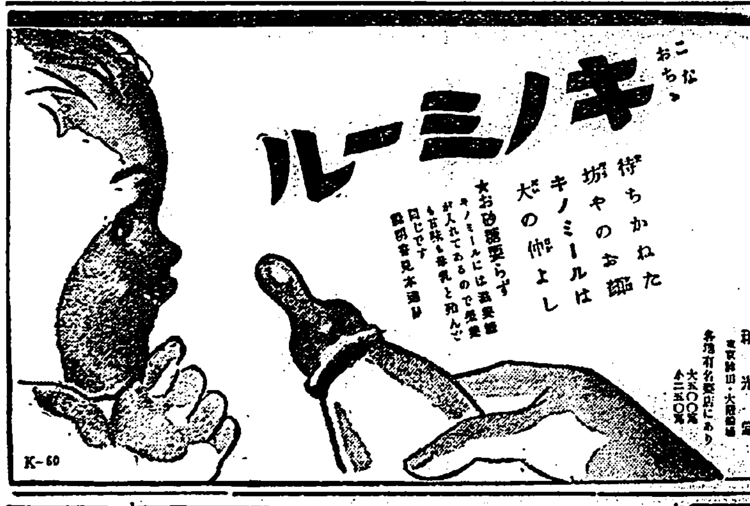
コドモのかぜねつに
オイン
お子達のかぜ、ねつ
流行性感冒
麻疹、肺炎
百日ぜきに
安全で服易きオイン
オインは子供の體質に適應した、小兒專門の理想的解熱劑です。
發賣 大阪 丹平商會
定價 二十錢より一圓 各地藥店にあり
お子達のために是非御常備あれ!!

派手ではないが然し飽いない日記……ライオン齒磨本舗發行
東京市淺草區田原町★大阪市東區博勞町三★名古屋市西區桑名町（振替東京四八三五五番・大阪二番）
ライオン日記
普及版 大好評！ 定價金五拾錢
A234—7.10



こなおちち
キノミール
待ちかねた坊やのお晝
キノミールは大の仲よし
★お砂糖要らず キノミールには滋養糖が入れてあるので滋養も美味も母乳と殆んど同じです
御希望見本進呈
和光堂 東京神田・大阪
各地有名藥店にあり 大五〇〇瓦 小二五〇瓦
K-60

臺灣總督府編纂 昭和七年八月一日現在
臺灣總督府及所屬官署職員録
定價金壹圓（送料十二錢）
◎地方は總て送料共前金を申受く
販賣所 臺北 臺灣日日新報社



眞の利益增進は
收入高が增し、これに反して維持費の僅小なる車こそは、その所有者に對して利益の激增を齎らします。從つてトラツク或はバス營業に於てより大なる利益を求められるならば、先づシボレートラツクを御選擇下さい。斷然優秀なる機構を持ち、その所有者に對し着々と利益を收めしめるシボレーは、眞にトラツク或はバス營業の最適車です。何卒下記の生きた事實を御覽下さい。このシボレー車は只今全國各販賣店にて陳列中です。早速御試乘の上御購入の程願上げます。

（下圖）大阪に於ける大運輸業者の一たる富島組は現在三十七臺のシボレー・トラツクを使用され、常にシボレーの經濟車である事に滿足の意を表して居られます。
（上圖）東京市電氣局は二百數十臺のシボレー・バスを所有され、大東京を縱横に快走しその絕好の乘心地を喜ばれて居ます。
（上圖）名古屋市營バスの使用車もシボレー車です。經濟車シボレーは完全なる運轉能率により常に好成績を收めて居ります。
（右圖）大阪市電氣局は四百數十臺のシボレー・バスを所有され、また（左圖）大阪乘合自動車會社では四百七十餘臺のシボレーが使用されて居ます。この事實はシボレーがバス・シヤシーとして斷然品質優秀を證明して居るものです
シボレー・トラツク
CHEVROLET
日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレーはゼネラル・モータース金融會社による買ひよき月賦拂ひの便あり。純正部分品を必ず特約販賣店にてお求め下さい。

藤澤の臟器製強力止血劑
トロムボゲン「ブジ」
出血
徒らに血液を失ふこと勿れ二リツトル以上は生命危し
胃潰瘍其他の胃出血 子宮出血 痔出血 鼻出血等あらゆる出血に賞用せらる
内服用錠劑（一〇錠入 七〇）（二〇錠入 一二〇）（五〇錠入 二七〇）（一〇〇錠入 四八〇）
「喀血、吐血、出血の治療法」（申込次第進呈）
●他に皮下注射用・内服用液劑・撒布用粉末あり
T21 株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町

君が代
山吉商店

イーストマン製コダツク
ヴェリクローム フヰルム
素晴しくよいから
素晴しく賣れる
賣れるからいつも新鮮な
ヴェリクローム・フヰルム
高感光度、整色性、廣寛容度、膜面強く、カブリなく、均質、絕對信頼の出來るフヰルム
コダツクフヰルム寫眞懸賞募集中
YF 32

各地寫眞材料店にあり
イーストマン日本總代理店・東京
コダツク・ジャパン・リミテツド

大阪商船 基隆出帆
門司神戶行
扶桑丸 十一月廿六日
蓬萊丸
瑞穗丸

近海郵船 基隆出帆
門司神戶行
吉野丸 十一月廿八日
朝日丸
大和丸

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山東丸 十二月二日
代理店 山下組

星名刺

廣告は宣傳の近道なり

株式名義書換停止公告
昭和七年十一月
臺東製糖株式會社

父 津水善九郎 儀
昭和七年十一月二十三日
男

東洋聯盟の確立に 松岡代表、決意を固む

デヴイス氏にこの決意を披瀝し 外交界にセンセーション

【ゼネバ二十二日發電通】聯盟との正面衝突の已むを得ざる場合あるべきを當初から考慮せる松岡代表は萬一の場合日本の執るべき道を定める必要あるを痛感し、東京出發以來考慮を廻らした結果東洋西洋アメリカと各々現實的情勢に順應して進むことの最も合理的なるを感じ、東洋に於ては東洋聯盟を確立するの必然性を認識しこの一途に邁進するの決意を固むるに至り二十日のアメリカ軍縮代表デヴイス氏との會見に於てもこの決意を披瀝しアメリカ繁榮の歴史を説明した上若しアメリカが東洋モンロー主義の現はれたる東洋聯盟に反對するならば日本としては特別の考慮を挿ふの已むなきに至るべきことを確言した、右は二十二日夕に至つて漸くゼネバ外交界に知れ渡りセンセーションを捲起してゐる

觀望主義をやめて 聯盟脱退を實行せよ

外務省少壯派が强調

【東京二十三日發電通】聯盟理事會は一部の反日的策動に乘ぜられ脆くも暗礁に乘上げた形であるが、之に對し外務省少壯派は聯盟側が日本の嚴正なる要望を率直に受容れないのは日本に聯盟脱退の決斷なく、總會で强腰すれば日本は必ず兵古垂れると多寡を括つてゐるためであるから日本は此際觀望主義を止め聯盟脱退を不言實行し以て我が對滿國策は如何なる障碍に遭ふも動かし得ぬことを列國に明示すべきであると强調し、漸次省内に共鳴を得つつ成行注目されてゐる、然して右脱退論が單なる感情論でなく左の如き純理及び政策上の見地に立脚してゐる點は外務首腦部にも注意され、聯盟今後の形勢如何に依つては右少壯派の主張が具體化するに至るやも知れずと見られてゐる

一、今日の國際聯盟はウイルソンの理想よりもクレマンソーの勢力均衡思想に立脚せるもので、アメリカ及びロシアが加入せず事實上歐洲聯盟に過ぎない、然も昨秋以來の聯盟の言動は極東問題に對して發言する資格なきことを暴露した

一、日本は歐洲問題に關する限り他國の容喙を許さずとの傳統的國策を有する、それにも拘らず昨秋以來聯盟の空虚なる論議に惱まされねばならなかつたのは從來のお付合的聯盟加入の報いである日本は此際お付合政策を清算せねばならぬ

一、殊に滿洲國獨立せる以上東亞は昨年と異り聯盟に手を引くべきことを要求する根據を有する

にも拘らず、聯盟の滿洲問題再燃を許し、その强壓主義に妥協するが如きことあらば將來の我が對滿國策遂行に關し聯盟の掣肘を受ける端緒を日本自ら設くる事となり絶對に不可である

一、故に今に於て聯盟を離脱し極東平和のためにも獨往する決意と政策を確守せねばならない

宇垣總督、藏相と懇談

宇垣朝鮮總督は十九日午前十時三十分永田町の藏相官邸に高橋藏相を訪問し朝鮮總督府明年度豫算問題その他懇談を重ねて辭去した(寫眞は(右)高橋藏相(左)宇垣總督)

日佛同盟說を蒸返し 又もや政界を騷がす

陰險極まる策謀の一つ

【パリ二十二日發電通】曩にロンドン・サンデイ・タイムス紙上に於て「日本はフランスに同盟締結を提議した」との報道はヨーロッパ政界に一大センセーションを起したが、二十二日合同通信社版權所有の記事として「佛政府及び佛銀行家は松岡全權がパリ滯在中提議した日佛同盟及び巨額の對日借款をそつ氣なく拒絶した」と發表し又復政界を騷がしてゐる、日佛同盟說は約一月前日本外務省から兩國親善に水を差さんとする陰險極まる策謀であると公式に否定されたに拘らず今回松岡代表のパリ訪問に結び付け右の如く喧傳されてゐる

松岡代表も全然否定

【ゼネバ二十二日發電通】パリから流布された日佛同盟、對日借款說に關し當面の松岡代表は合同通信社記者に對し「自分の關する限り日佛同盟、對日借款問題に就きフランス側に提議したことは全然ない」と言明した

けふ理事會劈頭 松岡代表が演說

顧維鈞の演說に對しては 辯駁書を提出に決定

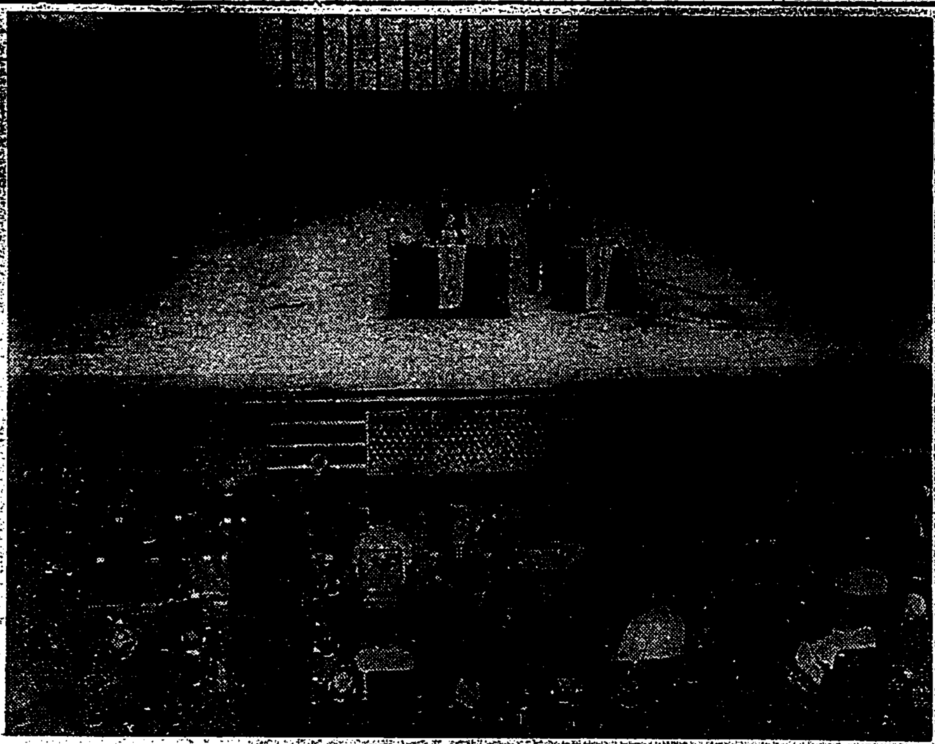
【ゼネバ二十二日發電通】二十三日午後三時半(日本時間午後十一時半)からの理事會に於ては劈頭松岡帝國代表が演說することに聯盟事務局との打合せが濟んだ、我が代表部では午前九時半から代表與合同の大會議を開き三時間に亙り協議の結果松岡代表の演說以外に二十一日顧維鈞のなした演說に對し十七ケ條の辯駁書を理事會に提出することに決定し、滿洲國及び支那の現狀を說明する事項を決定した、松岡代表の演說に際しては顧の誤りを正すのみでなく滿洲國代表自身が日支問題に關し有する獨自の見解を述べ、今日までの理事會に於ける支那側の態度を非難する[illegible]

松岡代表の落つき振り

本格的戰ひを前に

【ゼネバ二十二日發電通】本格的の戰ひを明日に控へた松岡代表の態度に頗る悠然たるものがあり、ゼネバ郊外から國際に散步に出かけ日本總領事其他大和[illegible]にて水面に浮る白鳥を見、[illegible]と一句をものした

支那側から提出の反駁書に付けまで歐米人の我國情に暗きに付け込み誤つた事實を羅列した支那側に對し、宣明の中傷を看破し顧維鈞代表の所說を反駁することとなつた



聯盟日本代表激勵の國民大會 正論强調國難打破を叫んで國防協會主催の國際聯盟日本代表激勵國民大會は十八日午後一時から日比谷公會堂で開かれ、一條實孝公、川村竹治、長島隆二、內ケ崎作三郎氏其他の諸氏が熱弁を振つた(寫眞壇上は一條公)

混沌たる 廣東の政局

陳濟棠は四面楚歌

廣東本社通信員 石城生

廣東の政局が將來如何に成り行くかは要路にある當の本人すら全く豫想がつかぬやうだ、中央派たる第一軍長余漢謀が廣西と連絡をとつて叛旗を翻するのではないかとの說もある

◇

廣西の李宗仁の如き表面こそ廣東と乖かなかれ主義ではあるものの其本心は何れにあるか容易に判らぬ百色參りをやつてゐるなど逆宣も甚しきものである、今や廣東の政局は噴火山上の危機にあり陳濟棠に對し四面楚歌の聲を聞く時に當り彼が如何にして之を切り拔くかが注目の的となつてゐる最近起つた事件を左に擧げて見る

◇

△海軍司令張の辭職說 既に余の報道せる如く廣東海軍各艦が上司の命令の如きは馬耳東風で思ひ〳〵に香港からの密輸入事件に加擔せるところから總部及び政務會の反感を買ひ統制を缺く責任は司令にあるとなし嚴重抗議するところあり、爲めに總司令張は最近辭表を提出したといふ

△公安局長何犖の辭職說 元河南の有名な土匪であつた何犖は孔既に倒れ政會長の世話で第二軍長香翰屏に依賴して中區綏靖委員に就任することろ最近ソロ〳〵地金を出して散り〳〵とならざるなきを見て斷然反動を起し陳濟棠直屬の教導師第二團長梁公福が羅沙兵外一味十一名を捕縛直ちに銃殺に附した、然るに香翰屏派の現に公安局長たる何犖としては此公安に關する事件に對し何等の相談もなく銃殺したことは越權行動であり本局長を無視したるものなりとして目下辭表提出中だといふ

△廣西の葉參謀銃殺問題 廣西第四集團軍總部少將參謀葉大森は何時しか私服にて人眼を忍びひそかに廣東市に入り込み宿所を轉々して其所在を不明にし秘密裡に何事か畫策夜半學生を集めて軍事に關する講演中逮捕されて第一軍長香翰屏に銃殺された事件があつた

◇

以上の如く最近頻々として重大事件が突發し廣東と廣西、中央派と廣東派胡と陳等々實にデリケートな關係にあり今や廣東政局も混沌たる渦中に入つたかたちで全く豫斷を許さない狀態である

廿二日の深更まで 首腦部が對策協議

論戰を翌日に控へて

【ゼネバ二十二日發聯合】日本代表部は二十二日午後十時より松岡、佐藤、長岡、伊藤、杉村の五氏參集首腦部會議を開き二十三日の會議の松岡代表の反駁演說草稿を中心に對策を協議し深更に及んだが明日の會議より愈々論戰を開始されるが、代表中には理事會と軍縮會議を掛持ちのものもあるので兩會議は進行的若くは交互に開かれる模樣である

支那代表部がデマを飛ばす

電報のコッピーを配付

【ゼネバ二十二日發電通】聯盟支那代表部は本日各國代表及び記者團に對し一、日本官憲は滿洲の支那人各種役職に對し滿洲國政府の命令に署名を强要するため吉林、黑龍江、遼寧の三省へ使者を派遣した

一、右に關する日本及び滿洲國の行動を誹謗するデマの電報コッピーを配布した

各國代表 私的會談

然し問題の中心は 獨逸の軍縮會議脱退

【ゼネバ二十二日發聯合】在ゼネバ各國首腦部間の今日の往來は目まぐるしい程で、サイモン英代表とノイラート獨代表、ボンクール佛代表とデヴイス米代表、サイモン英代表とボンクール佛代表、ボンクール佛代表とベネシユ、チエツコ代表、デヴアレラ理事會議長とドラモンド事務總長、マダリアガ、スペイン代表とデヴアレラ議長等の間に私的會談行はれたがその內容の大部分は彼等の直接の關係事項たるドイツの軍縮會議脱退問題にあり、日支問題はついでに觸れられた程度のものなので之を聽知した我代表部では注目してゐた個別的訪問は取止めとして二十三日の理事會を樂々の陣を張ることとなつた

丁士源氏 ゼネバに入る

矢田公使の斡旋で

【ゼネバ二十二日發聯合】スペイン政府の入國拒否でパリに立往生してゐた滿洲國使節丁士源氏は矢田公使の斡旋で入國を許可され二十二日午後九時三十分當地に着いた氏の乘込みは注目されてゐる

【ゼネバ二十二日發電通】滿洲國鐵道使節丁士源氏は二十二日午後十時十五分ゼネバ着ホテル・ド・ラペイに投宿したが爾今宿で休養してゐると

フ氏の意見に ル氏は反對

戰債支拂問題で

【ワシントン二十二日發電通】歐洲各國の對米戰債問題に關する大統領フーバー氏とルーズベルト氏との本日の會談內容は嚴秘に附されてゐるが、仄聞する所に依ればルーズベルト氏はフーバー大統領提議の十二月十五日支拂期の戰債支拂延期を拒否し、戰債に關係國の支拂能力再檢討のため戰債調査委員會を復活せんとする意見に反對したと言ふ、尤もルーズベルト氏としては明年三月正式に大統領に就任するまでは同問題に關し何等決定的立場を執るを不適當と考へてゐるらしい

フ大統領 ル氏と會見

【ワシントン二十二日發電通】大統領フーバー氏と次期大統領ルーズヴエルト氏との會見はフーバー大統領よりの申込に依り二十二日午後三時四十五分からホワイト・ハウス內レッド・ルームで嚴秘裡に行はれ、門扉は堅く閉ざされ大藏長官ミルス氏、ルーズヴエルト氏の顧問モーレーの二人だけ列席した、會見は午後六時二分に終つたが內容は嚴秘に附され簡單なステートメントがホワイトハウスから發表された

鑛業法の 根本的改正斷行

砂鑛法、鑛業法の 合併による新法制定

鑛業法改正の要望は數年前から各關係業者及び鑛山監督局長間に叫ばれてゐたが關係が餘りに廣汎であるため今日まで改正を見ず、放置されてゐた、然るに昨々去る六月行はれた鑛山監督局長會議に於て砂鑛法と鑛業法の合併問題が論議されるに及び商工省でも早急に兩法を合併するを可とし、新鑛業法の制定を思ひ立つて目下鑛山局內に調査委員會を設けて審議中である、卽ち現行鑛業法は明治三十八年三月八日公布され其後四十年四十三年、四十四年、大正十三年昭和二年の五回局部的改正が行はれたが最近の鑛業事情は制定當時と根本的に其の事情を異にして、大改正を行はねばならぬ事となつて居り、又砂鑛法も改正を要する點が多い上に兩法の分離には不便が伴ふ爲めこれを合併すると同時に新に時世に適した鑛業法を制定すべく研究を進めてゐるのである

國際經濟會議に 支那を參加さす

アメリカ代表の提案を 專門家準備會議で採擇

【[illegible]】[illegible]アメリカ代表デヴイス氏の[illegible]支那を參加せしめると共に[illegible]の[illegible]復興問題を[illegible]會議[illegible]しめんとの[illegible]よう出たものと云はれ注目されてゐる、[illegible]のデヴイス氏は支那[illegible]に關する右意圖を否定してゐる

吉野丸より(來航)引揚き[illegible]

全國小學校 校長會議

我國最初の事

文部省では小學校教育に關し改善を要すべき事項並にその方策について諮問を揭げ廣く小學校教育に關する各般の問題を攻究討議するため今二十四日から二十六日の三日間上野科學博物館に於て全國小學校長會議が開催されることになり文部大臣の訓示後直ちに諮問事項の審議が開かれ本省からの指示事項等もあり各府縣出席者の提出になる協議題の議事がある筈で既に百五十名位の申出がある、何しろ我國最初の文部省主催全國小學校長會議であるだけにその議事は注目の價ありとして各方面から期待されてゐる

新竹の樽酒 前年の二倍

專賣局新竹出張所管內に於ける本年の樽酒は十一月二十日から二月一日までの五回に亙り七十リツトル入百六十九、十八リツトル入二百四十二、九リツトル入八十四、十八リツトル入四十に比し約二倍の增加を示してゐる之を銘柄別に擧げれば左の如し

	(七十)	(十八)	(九)
白鶴	三三	八	七一
若翠	三三	一	四
月桂冠	九	三	二四
宮久娘	四	六	一五
櫻正宗	一	一	六
菊正宗	三二	四	一
福白鹿	二二	一	五四
白鹿	二〇	八	三九
忠勇	二九	一	九
澤鶴	五	一	一
白鷹	一	一	三二
澤之鶴	一	一	七
不二誉	一	一	一
計	一六九	三三	二四二

ヒトラー氏 組閣を斷念

【ベルリン二十二日發聯合】條件付で組閣の交渉を受けたヒトラー氏は二十二日夜組閣を斷念するに決したと稱聞する

上田慰問使 けふ歸社

全滿鐵沿線上の慰問を終つた四國新聞の慰問使及び本社長のメッセージを携へ親しく關東軍を訪問、武藤司令官その他に慰問の辭を述べ各將兵の好意を傳へた特派記者上田慰問使は首尾よく其使命を果した上で新京、吉林、ハルビン等を慰問したが愈々二十四日基隆入港の吉野丸にて歸社する筈である

蔣介石南京へ

【漢口二十三日發電通】蔣介石は二十三日軍艦で九江に赴き廬山に於ける會議で召集して剿匪作戰を指示した後南京に向ふ筈で聯盟會議中南京に留まり列國公使を通じて

有吉公使上海着

【上海二十三日發電通】有吉公使は二十三日午前九時秩父丸で歸任した

對米戰債の 支拂延期電請

波蘭から

【ワシントン二十二日發電通】ポーランド政府は英、佛と同樣アメリカ政府に對し十二月十五日支拂期日の對米戰債に關し支拂延期を電請した

菊池寬、上山草人、石黑平八郎、天勝一座外多數者元氣(二十三日基隆無線電信)

畠山院長歸國

【東京二十三日發電】獎酒會長で神さまの樣にその人格を慕はれてゐた畠山院長は近く歸國し郷里岡山に閑棲するとの事である

紐育株式市場平穩

【ニューヨーク二十二日發電通】二十二日の株式市場は戰債問題の成行不安と二十四日の感謝祭を控へて唯る平穩で値動きも區々甚だ狹かつたユー・エス・スチール引値は八分の一安の三十五弗二分の一アナコンダ八分の一安の九弗四分の一であつた

米棉市場

【ニューヨーク二十二日發電通】本日の米棉市場は大部分のものが十二月物から他の先物への乘替をしてゐたが思惑筋は少量で實物は貸越筋の賣支へによく吸收され底堅は僅かに引値は一ポイント乃至二ポイント安と大體保合であつた

シナチク

「議會の煙草」は日々から一つの問題を提供してゐるが、之について衞生課長日く「當地の劇場では午後六時半始まりのが午前時頃まで續いて長過ぎる、これは正味三時間といふのが好いところであらう▲それから客席が少い〳〵と興行主が言ふがそれは今のお茶子制度が言はば客を驅逐して居るやうなものだ、お茶子が席料の押し賣り、チップ催促の仕方など客に不快の感を與へること夥しい、又たチップの如何に依つて見物の取扱ひに差別をつけるなどもお茶子の惡弊の一つだらう▲それから座席は矢張椅子式でなければ不便である、東京の樣に觀客席で喫煙することを遠慮して貰ふことも必要である、殊にいま少し低廉に觀覧させる事が是非必要だ、家族伴れで一寸と五圓ものではつひおつくうになる、これはすべてが內地式に低廉にアサリ殿に行けるやうにならなくてはいけない▲觀劇フイルム選擇の努力なども東京邊では一流に十六コマ以上では觀客の眼を害することになつて制限が附してある筈だが、此の點でも臺灣のはそれ以上になつて居はせぬか、更に角此の種の興行には改良と革新との餘地が多分にあるやうに思ふ」

印入タオル調製 臺北市京町二丁目 タオル專門部 山陽商會 電話四〇五五番

南京放送局の反日デマの放送
後日の證據のためにレコードにとる

支那南京の放送局が日本語で反日デマの放送をなし之が各方面に聞いて來てゐることは既報の如くだが支那の此の不都合なる行動に就ては次第に輿論も沸騰し其の成行なる不常宣傳を嚴重に監視中であるが臺北放送局では右の日本語放送をレコードに取つてをり後日の證據とする樣にしてゐる、何しろ南京放送局は七十五キロといふ東洋一の大放送局なので之は臺灣一國のみでなく九州の福岡邊では鑛石セットでも明瞭に聞えるといふ、日本のは東京の中央放送局を始め皆十キロ程度のもの故到底七十五キロの足許へも寄り付けない、之につき某方面では次の如く語つてゐる

南京の放送は本島では新竹と基隆の間が一番よく入る樣です、臺北附近は十キロ放送があるので隨分入り惡い、一定の時間に日本語で女のアナウンサーが放送してゐる、交通局では遞信局も注意し調査してゐるが重要なものはレコードに納めて後になつても聞ける樣にしてゐる、七十五キロの放送局を持つ事は少しも差支へないが日本語で反日本的の種々の宣傳をなし他國民の思想を惑亂させやうなどと企てることは容赦できぬ、不當行爲で其の國劣さは眞に唾棄せねばならぬ

政友會內の急進派政局轉換を策謀
內相の讓步には氣拔の態　成り行き注目さる

【東京二十三日發電通】內務省土木事業復活打切りに關する三土山本兩相の葛藤は山本內相の讓步に依つて解決したが、意外にも政友會はこの山本內相の讓步に不滿を抱き、更に何ものかに契機を求めて政局の紛糾を招來し、之に依つて政局の轉換を圖らんと畫してゐるものの如くである、最も三土藏相の最初の態度は斷然たる事務的のものであつたが、半ばより政治的に變化し遂に政友會出身閣僚の支援となり、政友會亦之を援助するの空氣を醸し來つたのであり、山本內相の讓步で問題が解決したことに對し政友會としては氣拔けの態であるが、政友會としては如何にしてか政局轉換を圖らねば何時まで經つても政局が安定せぬとしてゐる勿論黨內には政局靜觀論者と急進論者の兩派あるが、三土藏相の投げた一石は急進論を漸次增大せしめた感あり、成行に就き異常の注目を惹いてゐる

滿洲國の童兒團入京
北白川宮殿下から聯盟旗を御授與

【東京二十三日發電通】二十三日朝上京した新興滿洲國の童兒團一行二十名は一旦丸の內ホテルに休憩の上午後二時から神宮外苑日本青年館に於ける少年團日本聯盟主催の歡迎式に臨んだ、式場は日滿國旗で飾られ北白川宮永久王殿下御臺臨あらせられ御手づから聯盟旗に棄の聯盟旗を御授與遊ばされた

滿洲國司法總長　廿三日新京發　渡日の途に

【新京二十三日發電通】治外法權撤廢交涉の重任をおび合せて日本の司法制度視察其他の用務をおび赴任する滿洲國司法總長馮涵清一行は二十三日午前九時新京發渡日の途に就いた

伸び行くゴム景氣

內地の恐慌からゴム製品の玩具が海を越えて毎日飛ぶやうに羽根が生えて輸出されてゐる、伸び行くゴム景氣で並びゴム屋さんは萬々歲、東京市內には大小ゴム玩具製造業者が總計二百餘、五千餘人の男女少年工達が夜を日についでせつせ〳〵と手を動かせてゐる（寫眞はゴム景氣の中に埋もれて働く女工さん達）

各地の祭典

臺中神社【臺中電話】臺中神社では二十三日午前八時から竹下知事供進使として參向の上新嘗祭祭典を行つた

臺南神社【臺南電話】臺南神社では二十三日の新嘗祭を執行午前八時今川知事は宮尾教育課長を隨へ幣帛供進使として參向大祭式を行つた

臺南州から神饌米奉納【臺南電話】臺南州では二十三日の新嘗祭お供への新穀米を臺南州下の各神社をはじめ全島縣社以上の神社十五社へ神饌として奉納した

開山神社【臺南電話】開山神社の新嘗祭は二十三日午前九時今川知事幣帛供進使として參向祭典を行つた

花蓮港神社【花蓮港電話】花蓮港神社の新嘗祭は午前九時今井廳長幣帛供進使として澁谷課長を隨へ參向嚴修され、各官衙吏員學校生徒其他氏子等多數參拜境內には五色の幟はためいて瑞氣漲つた

宜蘭神社【宜蘭電話】二十三日午前九時より宜蘭神社に於て知事代理臨田教育課長幣帛使となり、新嘗祭の祭典を嚴かに行ひ午前十時退散した

阿緱神社【屏東電話】阿緱神社の新嘗祭は二十三日午前八時執行された幣帛供進使小林內務部長參向、佐賀聯隊長、平山郡守其他官民代表者に婦人會幹部等八十餘名參列、終始其他の諸儀も嚴かにそれぞれ玉串を奉奠拜神撤饌にて九時十分閉式した

高松宮同妃兩殿下光明學校にお成り

高松宮、同妃兩殿下には十八日午後一時半東京市が不具兒童特別教養の目的を以つて本年六月設立開校した麻布本村町の東京市立光明學校にお成り一時間に亙り治療室、娛樂室、太陽燈室、治療體操等不具兒童の學藝會館に學習室等を御熱心に御覽あらせられ三時三十五分御還遊ばされた。因みに同校は不幸な不具兒童のみを集め將來獨立の生活を立てしめんがための職業教育を施し且つ身體缺陷の治療を圖る目的を以つて我國に始めて設けられたものである（寫眞は學習室に於ける兩殿下）

遭難船を拾ふ
乘組員の姿見えず

【基隆電話】二十二日午後三時頃基隆市八堵子三六奥永所外二名は發動機船に乘込み基隆郡貢寮庄沖漁場合に出漁中、遭難船を發見し曳船して同所海岸に到つた、遭難船は長さ二十五尺位の自然り發動機船で船名不詳であり乘組員の姿見えず同所派出所に屆出其他は發見されなかつた

疑問の死

【高雄電話】臺南州新營郡鹽水仁正開已北五七二ノ雜貨商謝俊は二十二日午後二時頃高雄市平和町二丁目某方で突然死亡したので附近より取扱派出所の赤松部長が檢視を遂げたが死因に不審の點があるので取調べの結果死者は二十日頃同所の樹天なるものと喧嘩をなした際下腹部を激しく突かれたのが原因で腹痛を起しお手のものの藥物を呑み臥褥中であつたが、病狀が捗々しくないので二十二日新營で一先づ本籍地に歸るべく高雄市內平和町迄送られて來て知人某方で倒れたものらしいが果して死因が前記の喧嘩によるものであるか或は單なる病死であるか疑問の餘地があるので高雄署では二十三日臺南檢察局の指揮を受け同日午後二時安元司法主任以下各刑事が司法檢驗をとげ岡根警察醫の執刀で死體を解剖に付した

「討伐隊の後から宣撫員の工作」
（上）山城鎮にて　小濱生

山城子は奉天の東北方八十餘里地點に在つて瀋海線中の主要都市であり、予が山城子天警備司令の本城所在地である。此處には在留邦人は百餘人しか居ないが鮮人は數千茂樂にいそしんでゐる―予は今（十五日午前一時半）遙かなる瀋海線沿ひの零下十三度の寒さに顫へつつ此の報告を走り書きし、未明出發の討伐行に配して滿東軍が治安維持工作に各々奏效しつつある狀況をお傳へしやうと思ふのである

……◇……

十一月十一日未明を期して警軍司令部は宗機中の各部隊に對し一齊に瀋海鐵道（吉林海龍間）を沿線し瀋陽本溪、奉天新京間の地區一帶の匪賊掃蕩の出動命令を發した、予は十三日午前八時山城鎮に連絡のため出動する飛行機に便乘を乞ひ同九時四十分當地に到着し、直ちに山城鎮の予正山軍司令部を訪うた、秋と云へど既に朝夕如とした酷しい寒さは霜を交へ、氣溫は一時に低下して今日の如きは山に包まれて比較的溫かいと稱せられてゐる此の邊りも零下十度に降下してゐる。周圍の山々は鉛に白雪がキラ〳〵と輝いて步哨の吹く白い息にも、銀鱗な冬が滿洲の野に訪れた事を思はせ仰ぐを撲る木枯しにも痛さを覺えさせてゐる

……◇……

軍の行動は十一日の未明から起こされて山城鎮を包圍してゐた匪賊三千餘は早くも驅逐されて西へ〳〵と潰走したといふ、元來此度の討伐に向ふ相手は王鳳閣、三江好、六國、分城局、東江好、西遼好に大刀會匪等三萬だといふのである、それにつけても今度の討伐に隨つてゐる諸部隊の一部の討伐隊は相當協力して三萬の匪首を相手に武力工作を行ひつつ追擊すれば其の地方民の救護等を行つてゆくので予が十三日正午過ぎ山城鎮に入つた時の如きは日本軍の部隊が守備兵分隊員と宣撫員と共に馬に乘つて山城鎮西百十支里の部落に入つた時の如きは日本軍の來襲で怖れてゐた部落民も日本軍に接してその溫情さに驚いてゐる始末であつた

……◇……

殊に滿洲だつたのは東邊道討伐に向つた政治工作員の苦心であるが同方面の部落民の中には未だ世は淸朝の昔そのままの時代と心得支那に服從し起きて國民政府の出來た事も滿洲國が成立したかの如きは夢にも考へてゐなかつたので、政治工作員から色々と說明されて一驚に驚いたといふ程に此邊は未開の地である、そんな所で今度の討伐に於て王道政治の工作は實に大なる效果を納めて行つた

……◇……

それに驚いたのは何の部落を通つても相當大きい家は匪賊に荒されて食糧のないことだつた、部落民は殊に荒れに恐じたのは部落民は難や薪炭さへもなく畑にある僅い野菜を拔いて來ては味噌につけてそれを喰ひながら戰勝を祝ふ如く通過する我軍を見送つてゐる人達の氣の毒な姿だつたが斯うした人達も日本軍の匪賊討伐が行はれて虐げる者もなくなつた里に明るい郷政の民として更生して行くであらうことを考へて慰めてやりたい氣持ちが湧くのであつた、工作員は手帶の縣小を一々如實に備へて行つた

……◇……

夕暮荒廢した部落を視察して木枯しに叩かれながら山城鎮に歸つて來る途中の低地點、敗った匪賊の抵抗を打ち拂つて我々を迎へる部落民も相當あつた、山間の冬の日は極めて早く落ちて四時半に町へ入るとそウ暗い空に銀玉のやうな月がキラ〳〵と光を輝かしてゐる、ふト步哨を覗いて見ると二、三人の步哨が白い旬をひらいて話いでゐるではないか

きのふは眞夏の再現
けふあたりからまた氣溫は下る

二十三日の新嘗祭當日は恰然かるべき十一月の末とも思はれず、朝來カラリと晴れ上り、家の中に居てさへ肌に汗する程の暑さを感じ、午後一時には攝氏三十度九、（華氏八十六度九）と云ふ高溫度の眞夏のやうな氣溫の記錄を示した、臺北測候所の打診によると同日のやうな天候現象は十一月中にも往々起こるもので、これは臺灣海峽北部に小低氣壓が發生し、南東の風となるために起こるものであるが、一時的のもので長續きせず、二十四日の午後あたりからだん〳〵氣溫も下り北寄りの風に變り臺北地方は小雨模樣となるであらうとのことである

對岸警備の軍艦と驅逐隊
十二月から交代

【馬公二十三日發電】軍艦北上、二十五驅逐隊は最後の對岸警備として二十七日馬公發、十二月二日頃福州に五日馬公發歸還の筈でその交代軍艦五十鈴第十五驅逐隊は四日馬公入港の豫定である

和平交涉は絕望―委員の引揚を要望
カラハン氏から日本側へ

【チチハル二十三日發聯合】モスクワ駐在天羽代理大使は外務人民委員會次長カラハン氏から提出された長文の文書を外務省に轉電府にあて二十一日チチハル經由送達した、該文書は和平交涉委員一行がマチエフスカヤに滯在するも交涉開始の見込みないとの觀測に基づき日本側交涉委員の可及的速かなる引揚げ方を要望したものである

別府丸のボーイが內職に泥棒稼業
警察官舍まで大膽に荒して入質に行く所を憲兵に捕はる

【基隆電話】去る二十一日夜六時四十分頃基隆市義重町四ノ九紺屋質店に鼠紋羽織、外黑金鎖、衣類等數點を人力車夫に託して入質せんとしてゐる擧動不審の男が居たのをたまたま通り合せた基隆憲兵隊玉治伍長が發見、逮捕取調べると右は佐賀縣人沼畑九當時東灣別府丸ボーイ外木金治（二二）と云ひ、去月二十八日市內幸町警察官舍某巡查部長高塚主任留守宅に忍び込み衣類を食つた後夫人の衣類等數點價格三百餘圓を竊取した外市內七、八ヶ所で主として內地人宿舍のみを荒し廻つてゐたものと判明したので爾引續き小林警部補の手で取調べを續けてゐるが別府丸の同人居室には多數の賍品が積重ねてあつたと、尙一番惜く流されたのは宗綮高等主任が二十二日內地出張の筈から歸つて來た際同人の逮捕を見たのも奇しき因緣だと噂されてゐる

今井廳長の出府は取止めとなる

【花蓮港電話】今井廳長は二十三日出府の豫定であつたが事務の都合により取止め金子庶務課長、財務課長が二十四日朝條行出府することとなつた

臺北高校生の公開辯論大會
非常な盛況

臺北高等學校久しぶりの公開辯論大會は二十三日午後七時から本社三階講堂にて開催された定刻既に會場は立錐の餘地もなく川崎君の開會の辭があつて後辯士の熱辯は諸聽の聽衆を魅しながら九時三十分盛況の拍手を浴びつつ無事閉會した

本島人少女刎飛ばさる
速水運輸課長の自動車に

二十三日午前十時十五分鐵道部速水運輸課長外一名をのせた自動車六〇〇號が淡水ゴルフリンクに赴く途中七星郡士林庄士林二四番地先道路に差しかかつた際、突然橫側より道路に飛び出した同所二五番地呉樹氏楊氏（二）は運轉手が急停車したが及ばず自動車の前部に觸れてはねとばされ後頭部に外傷を負ひ直に士林公醫の應急手當を受けた、速水技師が治療代を支拂ふことになつた

嘉義公會堂で時局講演會
二十四日午後七時から

【嘉義電話】目下各地に於て開催中の時局大講演會は二十四日午後七時より嘉義公會堂に於て開催される事になつた、在鄕軍人嘉義分會主催、臺南、臺日三新聞社後援であり多數入場を希望すと、演題及び講演者左の通り

一、我等のアジア　步兵少佐　宮下健一郎
二、リットン報告の後に來るもの　高商敎授　佐藤佐
三、支那事情とリットン報告　高級參謀　浦澄江

火花を散らした單試合大會
二十三日第四次戰を終り　二十六日に準決勝戰

全島實業團庭球單試合選手權大會は二十三日午前九時から臺北市南門町遞信コートで續行されたが、當日は三次戰と四次戰が行はれ左の戰績の如く相澤、清水、田原、齋藤の四氏が殘つた、準決勝は二十六日、決勝は二十七日同じく遞信コートで行はれるが四次戰の戰績は左の如くである

相澤（鐵道）六―三、六―二　伊東（高商）

新進の伊東頑張つたが及ばず相澤に破る

清水（遞信）六―一、七―五　笠（帝大）

日笠善戰して第一セットを落したが第二セットは潤目に疲れファイナルセットは五―五の後清水のストロークが冴えて快勝す

齋藤（テニス）九―七、六―二　佐渡（帝大）

火の出る樣な打合ひに終始したが佐渡平素の當りを見せず大事なポイントを落したに反し齋藤の當り素晴しくストレートに勝敗を決す

田原（遞信）四―六、六―四、十―八　山村（帝大）

期待された一戰だけにゲームは最初から一進一退の大接戰となりスコアーは常に接近して一球毎に觀衆は手に汗を握る大試合となつた、第一セットは四―四のとき山村頑張に五―四とリードされて落し第二セットに入るや雙方奮鬪を續出し田原四―三とリードしたが大切なポイントにスマッシュをネットして山村にチャンスをあたへてセットオールとなるファイナルセットに入り、田原攻勢に出で山村よく打つて一進一退であつたが體力に劣る山村の疲勞甚しくつひに九―八後のゲームをなげて惜しくも敗退す

帝大大勝す
ラグビー一般部試合

西部ラグビー協會臺灣支部主催の全島ラグビー大會一般部の試合は二十三日午後三時十七分、帝大對三C戰によつて開始された、レフリー有田氏、タッチジャッジ山田氏　F・Wは三C強く、バックは帝大がはるかに勝れてゐた、前半相撲だつた帝大のT・Bパスも後半戰に入つて調子づき、見事なパスとスピードで三Cのゴールをかき亂しワンサイド・ゲームに終始し四十七點をもつて帝大の大勝となつた、終了四時三十二分

帝大四十七（十、三十七）　三C〇（〇、〇）

（經過）前半二分說出左隅にトライ十七分田島左十五碼に（野間口ムパート）二十三分說所左十五碼に三十三分崎山左隅に各トライ計十四點、後半四分野間口中央に（野間口十分二十五碼線から）TBパスで田中、ポスト直下に、十二分田口ヘーフ・ウェイ・ラインから獨走五十碼中央に、十八分說所から始るFBパス說所に隨つて中央に十五分同樣に說所中央に（野間口）十八分ルーズからの球を口から西澤に送り西澤七十碼を獨走右隅に二十一分ゴール前のルーズから野間口右オープン廻つて中央に（野間口）二十五分西澤中央に、三十一分帝大F・Wのパントを長嶺失したに乘じ吉原五十碼を獨走して中央に（野間口）各トライ計三十三點

北一中快勝
臺北市內中學野球リーグ戰

臺北市內中等學校野球リーグ戰の臺北一中對北二師の試合は二十三日午後二時二十分審判川、川島、鈴木三氏審判のもとに北二師先攻にて開始されたが左の如く十一A對七をもつて臺北一中快勝す終了四時三十五分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
二師	1	2	2	0	0	0	1	0	1	7
一中	0	2	0	2	3	4	0	0	A	11A

明大全勝
カレッヂOB野球リーグ戰

カレッヂOB野球リーグ戰は二十三日午前九時から建成小學校校庭に於て早慶の先攻に開始されたが八對六で早大勝ち、續いて明法戰が午前十一時から法政先攻で開始されたが十二A對三で明治快勝し、午後一時からは早慶戰が慶應先攻で開始され三對二で慶應の勝ちとなり、午後三時からは法立戰が法政先攻で開始せられたが五A對四で立教の敗戰する所となつた、斯くて明大OBは全勝する所となり優勝盃は法政から明治へ移つた、第二位は二勝二敗の法政と立教、第三位は一勝三敗の早大と慶應の順位となつた

早慶ラグビーに早大捷つ

【東京二十三日發電通】早慶ラグビー試合は二十三日午後二時三十一分神宮球場で開始三十三對五で早大勝つ

自由人野球聯盟の大懇親會

自由人野球聯盟決勝後の所屬會員及關係者の大懇親會は公戰の試合終了後二十三日午後六時から鐵道ホテル食堂で催され先づ優勝聯盟會長谷口嚴氏より優勝隊へ本社寄贈の優勝旗其他永樂、日活、臺灣日日新報のカップ並に本社寄贈の打擊賞を夫々授與し各隊長委員の所感あり盛會を極め七時過ぎ散會した

◇打擊賞　▲一等吉江氏（弁護士）五割〇〇▲二等增田氏（同）五〇〇▲三等松田氏（記者）四、六二▲四等井上氏（同）四、〇〇▲五等天野氏（鐵道）三、七五▲六等松田氏（鐵道）三、七五

◇ホームラン賞　井上氏（記者）吉江氏（弁護士）濱田氏（記者）

昨夜築地町に小火
近所の人たちが消し止む

昨夜七時半頃築地町四ノ六尾崎政二方から煙が出てゐるのを附近の本島人子守が發見、近所の人たちで間もなく消し止めた、同家は休日の事とて家人は見舞ひにでも行つたらしく留守であつたが原因は蚊取線香の火が何かについたものらしく目下取調べ中

萬なかだち　求職一件一回　其他一回　名倍　若竹町

老舖　出し店讓る

恩給　一ノ四

結婚調　本島人

結婚相談所

電話債券　賣買

女子　十六歲以上　臺北市京町三丁目

特別廣告　內科花柳病　山本醫院

廿四日著臺　廿六日初日　御馴染の　天勝一座

風雲長門城　全十卷　我が子わが母　全十卷　芳乃館

漢文臺灣日日新報

理事會劈頭松岡代表演說 痛擊顧維鈞虛僞中傷 且提出自己所抱負五項目

二十二日壽府電。二十三日午後三時半（日本時間午後十一時半）。理事會劈頭。開代表松岡帝國代表演說。經與聯盟事務局接洽。我代表部。自午前九時半。參與合同大會議。互三時間餘協議結果。于松岡代表演說以外。對二十一日顧維鈞所演說十七個條辯駁書。決定提出理事會。對演說草稿及辯駁書。愼重審議決定之松岡代表演說。不獨正顧維鈞所述之誤。即松岡代表自身。關日華問題所在抱負。分作五項目。詳細說明。而辯駁書。就顧維鈞所述僞事項無忌憚出究。由於田中首相上奏文之虛僞辯稱。至豐臣秀吉侵略論。乘歐米人囿于我國情之無根中傷。直視的說明。對顧維鈞代表所論。痛擊無完膚。

若反對東洋們羅主義 勢必爲特別考慮 與美軍縮代表會談

二十二日壽府電。與聯盟勢至正面衝突。自當初經有考慮之松岡代表。痛感于絕對之際。必定日本應執之道。故自東京出發以來。重加考慮。以爲與東洋西洋亞美利加。順應現實的情勢而進。最爲合理的。於東洋認識東洋聯盟成立必然性。已決意就此一途邁進。說美縮二十日與美國軍縮代表會見。亦披瀝此決意。若美國反對東洋們羅主義出現之東洋聯盟歷史。隨信日本不得不爲特別考慮。此事至二十二日夕刻。方爲壽府外交界所知悉。惹起衝動。

九國以外亦併參加 企圖反日的大會 我代表部態度巍然

二十二日壽府電。據所確聞。日華問題希望移于總會者。英國最强調。如伯敦。盛于暗中飛躍。彼等以並行的。最後欲將問題切離聯盟。就九國條約參加國爲中心之會議移案直接策動。蓋因一、將聯盟責任轉嫁之。一、拖入美國于問題之渦中。以壓迫日本。一、爲苦惱大國一邊之日本。使失脫退聯盟理由以陰聯盟。然更須注目者。該會議于九國以外。對蘇俄暨滿洲問題有關心各國。亦併使參加。企圖爲反日的大會議。此運動有着々進行。右對此我代表部。就滿洲問題。斷不許他國干涉。以斷乎方針之下。彼雖如何策謀。終無何等可懼。而持巍然之態度。

華代表部 虛僞誹謗

二十二日壽府電。聯盟中華代表部。本日對各國代表及記者團。就一、日本官憲。對滿洲華人各種機關。爲强要署名于滿洲國讚頌書。一、日本于吉林、黑龍江、遼寧三省。派遣使者。以外二項。誹謗日本及滿洲國行動。

中瀨州知事 就豫算案 集係員聽說明

中瀨臺北州知事。對於昭和八年度豫算。大體按于本月中決定。去二十三日雖値祭日。亦自午後起集係員於官邸。就豫算聽其說明。自二十四日起。就新規事業。開始審議。在知事室。向接來十二月十五、六兩日間。開州協議會。

水彩畫展 廿六日開會

臺灣水彩畫展覽會。第六回應募數達三百六十二點多數。嚴選結果。決定八十六點入選。按來二十六、七、八三日間。在教育會館。開展覽會。

日本決意强硬難以短時解決 理事會欲移牒于總會 如果附議我代表勢且引退

二十三日東京電。據壽府情報。聯盟一邊。因日本政府決意强硬。理事會終難以短時日。滿足解決。故理事會欲將問題移牒于總會。而開十九人委員會。然外務省尚未有公電。策我國斷滿洲問題。非效日華國交斷絕之事件。因而如適用規約十五條。以滿洲問題附託總會。則爲反對。律敦調查團。因基于理事會之任命。理事會有對報告書。十分盡審議義務。若理事會不附何等實質的結論。無責任以問題送附總會。不得不絕對反對。萬一議長强行移牒總會。則我國絕欲强調主義主張。若總會移牒件。附于理事會之時。爲促聯盟猛省。我代表部之決行引退壽府。亦所不得已。外務當局。于此一兩日中情形。殊爲注目。

高雄州警官總動員 在鳳山攻防大演習 廿一日起至翌廿二日早告終

高雄州警務部。此回鑑於時局之關係。計畫州下警官爲總動員。編成東西兩軍。施行攻防大演習。以佐々木警務部長爲統監。各課長爲補助官。宇野警視爲東軍中隊長。山木警視爲西軍中隊長。而東軍即屏東郡、潮州郡、旗山郡各警官。而西軍即警務部。警察署。岡山郡。鳳山郡各警官。東受臺南第二聯隊之協力。于去二十一日午前六時。東軍裝爲攻敵。由屏東出發。而西軍裝爲防備。散伏於鳳山郡牛潮埔。大腳腿各地。至正午。兩軍接戰於鳳山郡田草埔山附近。號笛不絕。未幾結成小隊。分散於大腳腿各地。依然號笛不絕。至午後五時。四十分休憩。後集合於大腳腿道路。兩軍約四百餘名。排成陣勢。直入鳳山。是夜宿於鳳山小公學校內。至翌早三時。西軍爲防備。先發。散伏在前金。（高雄州廳附近）而東軍爲攻敵者。稍緩三十分出發。向前金直進。接戰猛烈。至午前五時五十分告終。一同朝食後。於州廳前。受野口知事講評。佐々木警務部長訓示。至七時解散。

吳淞砲臺 二月前修理中 盛京丸船長談

北華航路盛京丸。去二十三日午前十時。抵基隆港。據成末船長談云。上海吳淞砲臺修理。於二航海前。即二月前。本船寄港該地。余乘自動車。遊市內時。業已祕密著手修理。故不許一般參觀。但該砲臺。經被我軍攻擊粉碎。僅小修理。亦難再使用也。

圓山動物園 慰靈祭 參列者數百名

既報動物園。由臺北日曜學校主催。得市役所、帝大、醫專、獸疫血淸製造所等後援。去二十三日午前十時。在圓山動物園。舉第四回動物慰靈祭。日曜學校兒童數百名。及多數來賓列席後。僧侶讀經後。合唱讚佛歌。獻花、燒香。日曜學校代表者司會。川添助役敍禮。朗讀祭文。合唱動物歌。巨象拜禮。主催者述閉會。同十一時告畢。是日天氣快晴。入場者甚多云。

廣東丸歸客情報 廈門中山路市街戰 島人與華人無賴爭鬪 群衆中彈死傷各二名

對岸廈門中山路十字路。去十九日。突然發生木島人。與中華人無賴漢之市街戰。即草仔垵木島人無賴漢與中華人無賴漢。最近因色情關係。互爭勢力。終至爆發。事件發生。爲同日午後三時。在前記中山路。双方各集二三十名。放射短銃作戰。群衆紛々逃去。亦消聲滅迹。狀至凄慘。歷十分間雖息。然未幾銃聲復起。市內商店堅閉門戶。交通斷絕。一時大呈騷擾。双方雖無死傷者。而群衆中。遭流彈負傷者有四名。其中二名未幾死亡。因此騷動。該地中華報紙。以無政府狀態之被害爲題。盛攻擊當局之取締不徹底。公安局周章狼狽。急發出聲明書。我領事館警察。乃與公安局協力。爲嫌疑者。拘木島人一邊三名。未幾釋放二名。現留置一名查究。又去十八日。鼓浪嶼。中華人。一齊勸起不買同盟事件。問係有人鳴鑼於市。致一同閉店。別無有何等組織。故翌十九日。立見解決。是即二十三日午前九時。搭乘商船南華航路廣東丸。由廈歸臺客所齎之情報云。

嘉義市小額融通案 限定市中商工業者

嘉義市中小商工業者短期小額資金融通案。已決定實施。貸付機關。由市尹指定嘉義信用組合。及嘉義信用組合等三處。貸付總額限度。嘉義信用組合八萬圓。雞山信用組合十萬圓。嘉義小商工信用組合二萬圓。總合計二十萬圓。一人貸付金額。限定一千圓。由市尹認有必要者。乃得超過。用途須商品仕入資金。工業原料材料仕入資金。及產業資金三種。借受人要住市內一年以上商工業者。連帶保證人二名以上。或提供擔保。貸付日步二錢三厘。延滯利日步四錢。每件貸付。受市尹承認。貸付金最終辦濟期日。指定昭和九年三月三十一日。經過最終辦濟期後一個年。尚未能回收者。市役所補償總元金百分十。其補償總額。不得超過二萬圓。貸付期至昭和八年三月三十一日。市役所置補償審查委員會。審議補償事項。一切書類樣式。已由市役所製定公表云。

臺中州農會 販賣員林椪柑 派員駐內地

臺中州農會。爲斡旋販賣員林椪柑。按本月中。於東京。神戶。臺中。員林。臺北等處。開辦事務。而東京駐在員。業已選定。該駐在員出發同時。亦應一般。定臘年末配付內地贈答用。今回斡旋方法。已準備。如年末贈答用。俟通過內地檢查後。將所定購數。裝于箱內發送。據聞本年度之配布內地者。皆自同農會斡旋販賣云。

朴子煙酒小賣 年末賣出

東石郡朴子街煙酒小賣人組合。去二十日午前十時。在該組合事務所。開役員會。而該地貨煙草陳酒類兩賣捌人。亦干與其會。附議年末大賣出抽籤及陳列競技。爲多賣出表彰等事項。結局附議事項如左。一、煙酒年末大賣出抽籤。對郡官傳期日。定東十二月十三日。同月二十七日。來昭和八年一月二十三日。以樂隊乘自動車。極力宣傳。二、年末大賣出抽籤總數。嘉義支局管內當籤數。九千五百四十六。總金額一萬四千四十九圓。一、當籤數。特等。一枚金[illegible]

[illegible]舖陳列競技表彰。特等一人金二十圓。一等一人金十圓。二等以下節略。五、多賣小賣人表彰。特等二人每人金十五圓。一等二人每人金十圓。以下節略。

三角埔農業傳習所 收穫感謝祭行事 昇土地公及諸神繞境

臺北州立士林三角埔農業傳習所。爲涵養傳習生及部落農民敬神觀念。訂來二十五日午前八時半。於同所舉收穫感謝祭。是日行事如下。午前八時半至九時半。乘祭典。同九時半至十時半。有三角埔土地公繞境。同十時半至十一時半。開農村模擬店。十二時半至午後四時半。開部落民聯合運動會。同六時半至九時。開農事映寫會。而三角埔農民。亦共鳴是舉。懇望昇該部落衆神繞境。臺北州下之舉收穫感謝祭。今回爲嚆矢云。

淡水祖師廟 建築寄附

淡水郡淡水街祖師廟建築工事一節。已如前報。自昨年以來。一般[illegible]

而諸募集委員。對社會教化事業。頗爲盡力。對于此次之建築廟宇。諒必增添寄附云。

基隆山球場 募集會員 先簡單施設

基隆市有志者。擬於一山町山面。業已對營林所。申請借該山地。經決定貸與。近對市內各方面及船會社。募集會員。俟決定會員數後。將施設經費等大部分擬由會員負擔。按先簡單施設。漸次完成。該山球場。土質及展望。頗距離近。較淡水更佳。完成後。臺北地方同好者。似有多數參加云。

基隆同風會 博愛院施療券 發出千枚

基隆同風會。去二十日。社會事業記念日。再發出當會所經營之基隆博愛醫院施療券一千枚。囑當會幹事（即保正及方委）給與貧困患者。開當醫院。爲救濟貧民。由市內慈善家吳永金氏。及其他篤志家。寄附資金一千圓。自昭和四年五月開設後。對一般患者。藥價低廉。貧困患者。一切施療。主任醫張濟文氏。始終親切從事。患者信賴。自開設後。施療患者。經達五千三百三十三名之多。爲當地唯一施療機關云。

破鏡重圓

既報鳳山郡田草埔不貞婦羅水蛙。被夫捉姦。賣與情郎。翌日率二女訪夫。任推不去一節。嗣後因夫黃某。因受當地黃拱氏。出爲婉勸。且念夫婦舊情。故將實與姦夫之身價金一百七十圓。還與姦夫一百四十圓。然後一同向警所取下屆書。警官乃加以一番之說諭。以戒其將來云。

惡翁姑虐待 一繩畢命

會文郡下營庄大屯寮人郭壱之婦郭莊氏玉。年二十九。去二十一日下午三時頃。在自宅懸梁自盡。原因爲大昨年六月間。被翁姑及其夫毆打痛責。無奈何回歸實家。即新營郡鹽水街𩆍頭港。住約半載。後郭壱託保正等數人。前去數回。懇請歸家。是時生父及親族等。聽其哀求。乃使之同。不意其翁姑仍如舊。小事輙加惡言責罵。遂起厭世而自殺云。

基市後期分 戶稅營業 調定總額

基隆市。昭和七年度後期分。戶稅調定額。六千六百三十六圓六十五錢。戶割。六萬五千七百圓四十九錢。納稅人員。一萬三千六百四十八人。營業稅。九萬四千百七十圓二[illegible]五千七百八十四圓六十七錢。納稅人員。一千四百五十一人。納期限。本月二十五日。市當局爲計納人便利。自來二十二日。至二十五日。於市內設臨時稅金徵收所。即旭町媽祖宮廟內。福德町商銀行出張所內。日新町商銀支店內。入船町商船會社宿舍內。幸町市場內。西町派出所內。計六個所。納人可於最近臨時出張所納入爲便也。

律師惡通譯犯橫領 詐取其戚屬母子巨金 人案送臺南檢察

臺南市老松町一丁目葉港。年四十九。爲市某律師之通譯人。與台文郡官田庄業戶陳四川爲戚屬。陳年方弱冠。擁資十餘萬。數年前其父亡故。恐爲人所魚肉。與母移居臺南開山町。視葉爲可靠。託其管理全財產。詎意葉港竟起貪心[illegible]

[illegible]揆下投。橫領六千圓。前後計存款約八千金。至近因婆媳欲還債之用。通融之款。途囘不納。陳被勸催促。始知。雖與之理論。終無解決辦法。故託沈律師。具狀控以橫領罪。訴於數日前。被臺南警察署拘留。經齋藤警部補審問後。業已自供。遂於去[illegible]人案移解臺南地方法院檢察局。聞葉某[illegible]律師處[illegible]亦曾犯私印盜用[illegible]

彰郡產組會議

彰化郡下各產業組合長會議。定月二十八日午前九時。開於郡役所會議室。

竹州青年總會 廿二日行事

既報新竹州青年團總會。二十二日上午九時起。由督府高橋社會課長臨場。開於新竹公會堂。是日首由內海知事訓示。次推西村教育課長爲議長。提示青年團費徵收。並青年團統制機關兩件。可決後。讓商指示事項十七件。很滿場贊成通過。終由高橋氏訓示散會。

新竹市洋菜館 議廢止女給賞金 館主女給間紛糾未息

新竹市一帶之洋菜館。鑑于景況不佳。去十九夜。開臨時緊急會議。決定廢止女給賞金。併辭卸記帳飲酒兩項。翌二十日。即有無領給俸之女給十餘名。聞及業主間團結。聲明廢止賭賞一項。生出憤慨。內中有一三名。急向業主開。請給月俸。云若不肯。斷欲連袂辭職。目下二比間之紛糾。尚未解決云。

郭氏受表彰 祝賀茶話會 多至三百餘名

臺北市稻江信用組合長郭廷俊氏。往日於花蓮港第九回產業組合大會之時。由臺灣產業組合協會會頭平塚廣義氏。爲產業組合功勞者。授與表彰狀。並銀杯等。是以組合員等。咸引以爲榮。第値財界不況之今日。雖顧面之於郭。皆被贊之。適最近有提議以簡單茶話會。祝賀之者。再商於郭。始受許諾。爰於昨二十三日午後三時。假蓬萊閣大餐廳。爲氏開表彰祝賀茶話會。組合員暨他有志出席者。多至三百餘名。共推姿開元氏爲司會者。次由許智貴氏。起述祝詞。姿開元氏代表組合員等。呈記念品。然後由郭氏起述答辭。終有來賓富田州勸業課長。若山北署長等。蹟述祝辭。旋移入茶話會。最後由具好英氏。起述閉會辭。直至同四時。始于盛會裡散會。

馬武督耕米 品評會褒賞式

新竹郡關西庄馬武督[illegible]二十五日[illegible]午前九時起。乘[illegible]耕米品評會褒賞式。開當日出品總點數七十點。審查後入賞者。按一等一名。二等二名。三等三名云。

嘉市麻雀案 正式裁判 罰金各減刑

既報嘉義官民麻雀大賭博團。前後兩次計六十名。經臺南地方法院嘉義支部檢察局。以略式命令。罰金二十圓以上。至百五十圓以下。去二十二日。因有請正式裁判者。在同支部開廷公判。有小倉陪審官立會。花城判官。審問各被告後。判以原刑百五十圓者。爲八十圓。其他各減刑半額。或三分之一終結。

臺中州下 違反自動車法 七千餘件

臺中州下。自本年一月至十月末日。自動車違反法規者。有七千六件。被處科料者一千六百六十八件。受說諭一千六百三十九件。又自動車事故。百十七件。因運轉手不注意者七十二件。被害者之不注意十七件。爲車體故障十二件。雙方不注意十六件。死者五名。負傷百二十八名。損害物品四千百九十三圓。比前年度。違反法規及事故。減去多數。此保州保安課。對自動車其他交通機關。詳細注意。極力防止發生事故。如每月十。二十。三十日三日。制定交通安全日。州下一齊宣傳。圖無慮起事故云。

帆船遭强風 擱坐浸水 乘組員無事

中華民國帆船力泰號。十一月九日由泉州出港。同二十日午後三時。欲入新竹州竹南郡後龍港之時。値北風强烈。操縱不能如意。二十一日午後四時。竟在後龍港擱坐。船底大破。浸水。乘組員船長曾賀湖外十一名。無事上陸云。

桃園漁業籌設 南崁漁港

桃園郡下南崁。古爲漁港。沿海附近。魚族豐富。最近各處漁民。移住于此。多以爲漁業根據地。而桃園漁業組合。亦曾獎勵組合員。購置十二馬力之發動機船二隻。最近亦由竹州水產會。借入兩隻。一八馬力。一十二馬力。二[illegible]貸于組合員。不日日放[illegible]

新竹 壯圖檢閱

新竹郡[illegible]來月二十六日午[illegible]

基隆

警所改築

基隆警察署。田寮港警察官吏派出所。因感狹隘。由保甲協議。決定改築。仍爲平家。坪數增加五坪餘。可爲兼用爲保甲會議所。改築費。預算千三百餘圓。依林双鎮氏。出爲勸募。肥料會社二百圓。基隆炭礦百圓。鐵道會社百圓。天神町百五十圓。建物會社百圓。顏國年氏五十圓。及其他多數踊躍寄附。不足額尚勸募中云。

國演入選

既報。臺北州國語演習會。去二十日。開於基隆一公大講堂。出演者由州下各公校所。國語講習所。出役秀六年生。男女二十二名。國語講習生。男十二名。青年團員。男女二十名。計六十五名。銓選結果一名。公校生男一女一。國語講習生女二。青年教習生一組。男二。青年團員男一女一。計八名入選。基隆一公六年生。陳瑞鑠。基隆第二國語講習所。留氏葉皆在入選之內。又基隆市女子青年團員。林氏阿合。亦在入選之內。因被街上。誠與他處云。

東石

校長磋商

東石郡。於去二十一日。午前九時。在該郡會議室。開小公學校長並事務磋商會。協議昭和八年度豫算編成。及其他二三要件。至正午休憩。午後一時起。再開于同所。諸公學校長與州視學磋商。同四時散會。

檢查車輛

東石郡警察課。[illegible]二十一日午前八時。在同所。施行郡下人力車輛。定期檢查。

斗六

宣傳活寫

斗六郡產業組合聯合會與共榮會合作。去二十一日至二十三日之間。在沃港厝。水碓。古坑各庄。開農事及社會教化宣傳活寫。又二十四日。埤頭厝。二十五日大湖底。二十八日九芎林。二十九日林內云。

椪柑盛出

斗六郡當局。自創設椪柑組合以來。對于栽培。十分獎勵。本期所產。成績佳良。現已成熟。出售于市者頗多。其中州指定模範椪柑園。[illegible]氏之蜜柑。發賣于臺北市場。其價百斤。達十一圓八十錢之高價云。

桃園

晚稻完收

桃園郡下本年晚季水稻。不甚豐稔。刻下收穫。雖告明白。而天氣[illegible]依除在五十二三圓之間云。

設指導燈

桃園郡下蘆竹庄南崁海岸。於最近。設置海上指導燈。現由桃園漁業組合設計中。

射擊例會

桃園郡警務課。來二十四日。集警官約百名。赴龜山庄新路坑射擊場。開射擊會云。

新竹

新任巡閱

新竹州[illegible]新任警務部長。爲新任巡閱。[illegible]

警察召集

竹郡警察課。[illegible]二十一日[illegible]

警官語試

新竹州警務課。[illegible]

傷害犯人

新竹市[illegible]

取消運轉免許

竹東郡竹東庄運轉手錢榮合。前被僱於竹東信購組。專駛貨物自動車。[illegible]間橫斷鐵道入口。與進行輪車衝撞。致發生命案。此回被州當局。取消免許。

翰墨因緣

▲彰化崇文社。第百七十八期課題。[illegible]

新營

壯圖檢閱

既報新營郡壯丁團檢閱。二十二日上午七時起。[illegible]

舉落成式

新營郡後壁庄安溪寮聯合保甲事務所新築中。現經告竣。擇來二十五日正午。在同所。舉落成式。

詩壇

宿義方居呈主人李紹唐　王少濤

詩伯先辭去。幽居我獨留。燈涼終夜雨。笑鬱滿山秋。客裏饒佳趣。胸中絕隱憂。唱酬忙澄邊。吟到四更頭。

○

紹居相好客。留我作騷人。共享山中樂。超然物外身。風煙隨雨幻。醉墨入秋新。相値唯詩酒。逍遙兩日親。

和　李碩卿

人生適意處。不厭小勾留。何況青燈夕。剛逢白露秋。有詩聊遣興。無事省貽憂。更願同謀醉。相將竝沒頭。

○

有酒娛今夕。何須問世人。醉時發開口。適處且棲身。天地無今古。風雲別舊新。半生猶故我。何日報君親。

和　裘石　高重熙

探勝歸來後。佳賓爲雨留。劇談鳴夜夜。山水入清秋。共有詩書樂。原無世俗憂。心花同怒發。喜氣上眉頭。

○

秋涼饒韻事。大雅聚騷人。邂逅塵中累。居然世外身。詩情猶韻醉。花樣倍奇新。翹首吉山外。雲霞日々親。

雜件

漢文臺日案內

在庫一掃大賣出　來廿四、五日　於松本商行三階